

荒砥島原遺跡

土器の観察一覧表

資料	財團群島埋藏文化財	01-353
	調查事業団保管	166-2
No. 1-2457	平成 2 年 3 月 3 日	(7)

荒砥島原遺跡

土器の観察一覧表

A区11号住居址出土土器 (第7図, PL30)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状況②備考
1	壺	口 14.0 胴 16.4 底 6.5 高 19.3	①細砂・ガラス質胎物・軽石混入②硬質③褐色	口縁部はやや外反。口唇部は丸い。胴部最大径は肩部にある。平底。	外面 口縁部横ナデ。頸部5本1単位の稜状文。右廻り。胴部上半ハケ目後、5本1単位の羽状直線文。下半縦覧磨き。底部磨削り。 内面 口縁部横ナデ後横覧磨き。胴上半横ハケ目後横覧磨き。下半横覧磨き。	①床直②完形 ③外面肩部に黒漆・保付着。
2	壺	底 8.6	①細砂・黒色胎物混入②硬質③浅黄褐色(外面)、黒褐色(内面)	胴部下位は外傾。器内の厚い平底。	外面 胴部横ナデ!後縦磨き!。胴部下端横ナデ! 内面 胴部横ナデ後縦覧磨き。胴部下端横ナデ後横覧磨き。底部横ナデ。	①床直②胴部~底部③底部に木葉痕
3	小形壺	口 8.8 胴 9.8 底 5.7 高 16.4	①細砂混入②硬質③明赤褐色(口縁部)、暗赤褐色(胴部)	口縁部は外反し、胴中位に最大径を持つ。平底。器内は均一。	外面 口縁部横ナデ後ハケ目?。胴部縦覧磨き。底部縦磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部縦磨き。	①+8.5②3/6 ③磨減が著しい。
4	壺	底 5.4	①細砂・軽石混入②硬質③黒褐色	胴部下半はやや外傾。平底。	外面 胴部LR縄文の横位施文。胴部下位斜磨削り。底部磨削り。 内面 胴部磨削り。底部横ナデ。	①貯蔵穴②胴部~底部
5	壺	口(16.2) 胴 16.4	①細砂・ガラス質胎物・軽石混入②硬質③浅黄褐色	口縁部は受け口状で、口唇部に平相面を持つ。胴部中位に最大径を持ち、やや張り出す。	外面 口唇部RL縄文の横位施文。口縁部5本1単位の稜状文。頸部5本1単位の稜状文。右廻り。胴部上半ハケ目後5本1単位の羽状直線文。下半ハケ目。縦磨き。 内面 横覧磨き。	①床直②口縁部~胴部③外面胴部が範囲に黒漆
6	壺	胴(23.8) 底 9.9	①細砂・軽石・黒色胎物・ガラス質胎物・細砂混入②硬質③褐色	胴部下半は直線的に外傾し、中位で丸く張り出す。	外面 胴上位ハケ目後縦覧磨き。胴部下端横ナデ! 内面 胴部横ナデ。底部ナデ。	①床直②胴部~底部③内外面胴部に炭化物付着。外面胴部に保付着。
7	壺		①細砂混入②硬質③濃い褐色	折り返し口縁。口唇部は平直。	外面 口縁部はLR縄文の横位施文。	①埋土中②口縁部片
8	壺		①細砂混入②硬質③浅黄褐色	口縁部はやや立上がる。	外面 肩横線文で区画しLR縄文の横位施文。	①埋土中②胴部片
9	壺?		①細砂混入②硬質③黒褐色(外面)、明赤褐色(内面)	内傾	外面 LR縄文の横位施文。	①埋土中②胴部片
10	壺		①細砂混入②硬質③明赤褐色	口径の小さい受け口状の口縁。胴部下位に張りのある腰部を持つ。	外面 口唇部LR縄文の横位施文。口縁部ハケ目後肩横線文。頸部4本1単位の稜状文。右廻り。胴上位肩横線文。胴中位に尚磨き文。 内面 縦磨き。	①埋土中②口縁部~胴部
11	壺		①細砂・鉄分を含む砂粒混入②硬質③黒褐色(外面)、濃い褐色(内面)	僅かに丸味を持ち内傾。器内は均一。	外面 磨き後、肩横線文と稜線文の区画内にLR縄文を充填。 内面 ナデ?	①床直②胴部片
12	壺		①細砂混入②硬質③浅黄褐色	やや丸味を持ち内傾。	外面 斜ナデ後肩横線文3段横磨。	①埋土中②胴部片

A区11・21・15・9号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
13	罍		①細砂混入②硬質③黒褐色	やや丸味を持ち内傾。下位の器内の方が厚い。	外面 3本1単位の波状文2段確認。 内面 荒磨き。	①埋土中②胴部片
14	?		①細砂混入②硬質③にぶい黄褐色	内傾。	外面 刺突文。 内面 ナデ。	①埋土中

A区21号住居址出土土器 (第8図、PL30)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	壺		①微細砂混入②硬質③明赤褐色	やや内傾。	外面 寛幅の区画内にLR縄文を充填。 内面	①埋土中②胴部片
2	壺		①細砂混入②硬質③にぶい褐色	やや内傾。	外面 LR縄文の横位施文。 内面	①埋土中②胴部片
3	罍?		①微細砂混入②硬質③褐色	僅かに内傾。器内は厚い。	外面 横線波状文2段確認。 内面 荒ナデ。	①埋土中
4	壺		①細砂混入②やや軟質③褐色	外傾。器内は均一。	外面 上位3本の横線横線文。中位4本1単位の帯幅波状文1段。下位荒磨き。	①埋土中②胴部片
5	壺		①細砂混入②硬質③にぶい黄褐色	僅かに丸味を持ち内傾。	外面 ハケ目後縦施文。 内面	①埋土中②胴部片
6	罍	底 8.8	①細砂多量に混入②やや軟質③黄褐色	平底。	外面 胴部ナデ後縦荒磨き。磨減が著しい。 内面 底部ナデ?	①+8.5②底部③④底部に木炭痕
7	壺	胴 13.8	①細砂・白色鉱物混入②硬質③黄灰色	頸部は細長く締まる。胴部下位は大きく張り最大径を持ち、注口を付ける。	外面 胴部上半縦荒ナデ。中位横荒ナデ。 内面 頸部～胴部丁寧な荒ナデー。	①床直②頸部～胴部③外面に赤色塗彩

A区15号住居址出土土器 (第10図)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	罍	底 8.1	①細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③にぶい褐色(内面)、褐色(外面)	底部は僅かに凹底。	外面 胴部ハケ目後縦磨き。底部荒削り後荒磨き。 内面 12本1単位の粗いハケ目。	①埋土中②底部

A区9号住居址出土土器 (第14図、PL31)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	器台	口 9.2 底 11.2 高 10.0	①細砂混入②硬質③黄褐色	器受け部は直線的に外傾し、口唇部は丸味を持つ。底部に1.6cmの中央貫通孔を穿つ。脚部は円錐形を呈し二段に開き、3孔を穿つ。	外面 器受け部口縁部横ナデ。体部ハケ目後斜磨き。脚部上半ハケ目後縦磨き。下半ハケ目後斜磨き。 内面 器受け部荒磨き。脚部上半荒削り。下半荒削り後縦磨き。	①+11.5②完形

A区9・26号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①粘土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
2	高 坏	口 15.8 底(13.0) 高 11.0	①細砂混入②硬質③明赤褐色(坏部)。にぶい赤褐色(脚部)	坏部は直線的に大きく外傾する。柱状部は短い円柱形で、僅かに反り返り円盤状に外方へ大きく開く頸部を持つ。4孔を穿つ。	外面 坏口縁部横ナゲ後縦覽磨き。坏体部縦覽磨き。脚部縦覽磨き。 内面 坏口縁部横ナゲ後縦覽磨き。体部～底部縦覽磨き。脚部横ナゲ。坏底部との境に縦口縁の成形が認められた。	①床直②底部欠損
3	罎	口 10.0 胴 10.3 底 4.2 高 10.4	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③黄褐色	口縁部は短く外傾。胴部上半は丸味を持ち、下半は窄まる。胴部最大径は上位にある。平底。底部内面に修状工具で抉ったような凹痕がある。	外面 口縁部横ナゲ。胴部寛削り！後斜覽磨き。底部寛削り。 内面 口縁部～頸部寛削り。胴部上半縦ナゲ。胴部下半～底部縦ナゲ後縦覽磨き。	①床直②完形③外面口縁部～胴部に修付着。内面底部に黒斑
4	高 坏	口 20.5 底 12.2 高 12.1	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③黄褐色	坏部は平坦な底部から直線的に立ち上がり外傾。脚部は円錐形を呈し、3孔を穿つ。頸部は平坦。	外面 坏口縁部横ナゲ後縦覽磨き。体部斜ハケ目後縦覽磨き。底部縦覽磨き。脚部縦ハケ目後縦覽磨き。頸部横ナゲ後縦覽磨き。 内面 坏口縁部横ナゲ後縦覽磨き。体部ハケ目後縦覽磨き。柱状部縦後縦ナゲ。基部横ナゲ。	①+9.5②脚部欠損
5	罎	口 10.8 胴 14.0 底 5.1 高 15.1	①細砂混入②硬質③浅黄褐色	口縁部は緩く内傾して立ち上がり、口唇部で短く最大径。胴部は球形を呈し最大径は中央にある。平底。	外面 口唇部凹縁が凸る。口縁部横覽磨き。胴部斜覽磨き。底部縦覽磨き。 内面 口縁部上半横覽磨き。下半斜ヘラ磨き。頸部寛削り～後縦覽磨き。胴部斜覽ナゲ。底部寛ナゲ。	①床直②完形③外面胴部に黒斑
6	台付 罎	口 15.0 胴 18.0 底 8.4 高 23.7	①細砂多量に混入・ガラス質鉱物混入②硬質③黄褐色	口縁部は短くくの字状に屈曲。胴部はやや細長い無花果形で、最大径は上半にある。台部は梯形。	外面 口縁部横ナゲ。胴部横ナゲ！。台部ナゲ。 内面 口縁部横ナゲ。頸部修状工具で丁寧にナゲ押え。胴部横覧ナゲ。台部上半指ナゲ。下半寛ナゲ。	①床直②完形③外面口縁部～胴部に修付着。
7	罎	口 15 胴 21.5 底 5.3 高 22.2	①粗砂混入②硬質③黄褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は無花果形を呈し、最大径はやや上にあり、下位で著しく窄まる。底部は小さい上げ底。	外面 口縁部横ナゲ。胴部上位縦ナゲ！。中位寛ナゲ。下位縦ナゲ！。底部寛ナゲ。 内面 口縁部横ナゲ。胴部横覧ナゲ。	①+3②完形③外面胴部上半に黒斑
8	罎	口 13.2 胴 18.5 底 5.1 高 18.8	①粗砂混入②硬質③黄褐色	口縁部は強くくの字状に外傾。胴部は無花果形を呈し、最大径は上位にある。下位で窄まる。平底。	外面 口縁部横ナゲ。胴部上位縦ナゲ！。胴部中位～下位縦ナゲ！。底部縦ナゲ。 内面 口縁部横ナゲ。胴部～底部横覧ナゲ。	①床直②完形③外面口縁部～胴部に修付着。外面胴部上半に黒斑

A区26号住居址出土土器 (第14図、PL32)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①粘土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	罎 台	口 7.7 底 9.2 高 7.5	①細砂・黒色鉱物混入②硬質③黄褐色	受け部は外傾。底部に1.4cmの中央貫通孔を穿つ。脚部は内傾気味に2段に開き、3孔を穿つ。	外面 受け部斜覽磨き。脚部上半横覽磨き。下半縦覽磨き。 内面 受け部横覽磨き。脚部横ナゲ。	①+3.5②完形③外面と受け部内面に赤色塗彩

A区26・C区4・6号住居址出土土器

(単位: cm)

番 号	器 形	法 址	①胎土②焼成③色調	器 形 の 特 徴	成 ・ 整 形 の 特 徴	①出土・残存状態③備考
2	高 杯	底 18.0	①微細砂・軽石・ガラス質部混入②硬質③浅黄褐色	柱状部は円錐形を呈し、裾部は大きく円盤状に開く。胴部中に4個穿孔。	外面 柱状部ハケ目後縦磨き。裾部横ナデ後磨き。 内面 柱状部縦削り。裾部横ナデ。	①+4②胴部
3	器 台	口 8.6 底 5.4 高 8.4	①微細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	杯部は内凹気味に開く。底部に1cmの中央貫通孔を穿つ。胴部は円錐形を呈し、端部は僅かに開く。胴部に4孔を穿つ。	外面 受け部口縁部横ナデ。体部縦磨き。 内面 受け部縦磨き。胴部横ナデ。	①床直②完形
4	蓋	口(18.3)	①細砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反。	外面 口縁部横ナデ。胴部縦磨ナデ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横磨ナデ。	①床直②口縁～胴部迄
5	台付 壺	底 9.0	①細砂・黒色鉱物・軽石・ガラス質鉱物混入②やや軟質③いり黄褐色	胴部はやや丸味を持ち外傾。台部は梯形。底部外方に粘土が返る。	外面 胴部縦ナデ?。台部ナデ。 内面 胴部粗いハケ目。台部天井部補充粘土。以下横磨ナデ。	①+5②胴部1/6～台部
6	長 頸 壺	底 3.5 胴 16.7	①細砂・軽石混入②硬質③褐色	胴部は中央が大きく張り、下半で著しく窄まる。底部極めて小さく僅かに上げ底。	外面 胴部上半ハケ目後縦磨き。中位横磨き後縦磨き。下半ハケ目後縦磨き。底部削り。 内面 胴部絞り後指頭押入。上位～中位横ナデ。下位横ハケ目。底部ハケ目。	①床直②胴部～底部

C区4号住居址出土土器 (第15図、PL32)

(単位: cm)

番 号	器 形	法 址	①胎土②焼成③色調	器 形 の 特 徴	成 ・ 整 形 の 特 徴	①出土・残存状態③備考
1	台付 壺		①微細砂混入②硬質③いり褐色	胴部下位は外傾。台部は梯形。	外面 胴部ハケ目へ。12本1単位。台部ハケ目へ後指頭磨り消し。 内面 台部天井部に補充粘土(粗い砂粒を含む)	①埋土中②胴部～台部上半

C区6号住居址出土土器 (第17図、PL32)

(単位: cm)

番 号	器 形	法 址	①胎土②焼成③色調	器 形 の 特 徴	成 ・ 整 形 の 特 徴	①出土・残存状態③備考
1	蓋	口 18.7	①微細砂・硬質③浅黄褐色	口縁部は強く外反し、端部で短く立ち上がる。口唇部は平皿。口縁部縦位に3本単位で4か所に棒状浮文を貼付。	外面 口縁部横ナデ。口縁部ハケ目後縦磨き。頸部横磨き。 内面 口縁部横ナデ。口縁部ハケ目後縦磨き。頸部縦ナデ。	①埋土中②口縁部迄
2	小 形 壺	底 5.0 胴 8.4	①微細砂混入②硬質③いり褐色	胴部下半は内凹気味に立ち上がる。底部は不安定な平底。器内は薄い。	外面 胴部ハケ目後縦磨き。底部削り後縦磨き。 内面 胴～底部縦ナデ。	①+8.5②胴下半～底部③外面胴部に黒斑
3	台付 壺	底 8.3	①微細砂混入②硬質③浅黄褐色	台部は梯形を呈し、端部内面は折り返る。	外面 ハケ目後指頭磨り消し。11本1単位。 内面 指ナデ。天井部に粗い補充粘土。	①埋土中②台部

C区6・8・9号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
4	台付壺	底 9.3	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③よい橙色	台部はハの字状に大きく開き、肩部は平坦。	外面 甕押え後ハケ目後指頭磨り消し。 内面 上半ハケ目、下半ハケ目→。天井部底ナデ。11本1単位。	①+8②下部 ③外面胴部下部に煤付着。

C区8号住居址出土土器 (第22回、PL33)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	台付壺	胴(24.8)	①細砂混入②硬質③橙色	S字状口縁。胴部は丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴上位ハケ目ノ、中位ハケ目ノ。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②胴部～胴部上半③外面胴部中位に煤付着。
2	台付壺	口(14.4)	①微細砂混入②硬質③浅黄褐色	S字状口縁。口縁部の屈曲は強い。張りのある肩部を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴上位ハケ目ノ、16本1単位。 内面 口縁部横ナデ。胴上位指頭押え後ナデ。	①埋土中②口縁～肩部③外面に煤付着
3	台付壺	底 8.0	①微細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③淡褐色	台部は楕形を呈し、端部は同側へ粘土が返る。器内は極めて薄い。	外面 胴部下位ハケ目ノ。台部ハケ目ノ後指頭磨り消し。16本1単位。 内面 底部ハケ目ノ。台部指頭押え。	①埋土中②台部③外面に煤付着
4	壺	底 9.2	①細砂多量に混入②硬質③橙色(外面)、よい橙色(内面)	胴部は内対気味に大きく開く。底部はドーナツ状の粘土を貼付し凹底。	外面 胴部ハケ目後横置磨き。底部置磨き。 内面 底部ハケ目。胴部底ナデ。	①+13②胴部下位～底部③外面に黒斑
5	台付壺	底 10.0	①微細砂混入②硬質③浅黄褐色	台部は楕形を呈し、端部は内面に折り返る。	外面 胴部ハケ目ノ。台部ハケ目後指頭磨り消し。12本1単位。 内面 胴部ハケ目ノ。台部指頭押え後ナデ。天井部補充粘土(粗い砂粒を含む)	①埋土中②台部③外面に煤と炭化物付着
6	高 杯	口 16.3	①粗砂・白色鉱物混入②硬質③黄褐色	口縁部は細長く外傾し、口唇部は丸い。体部は内傾。脚部に円孔を穿つ。	外面 杯部置磨き。脚部置磨き。 内面 杯部置磨き。脚部置ナデ。	①埋土中②杯～脚部上位③外面に黒斑

C区9号住居址出土土器 (第22回)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	台付壺	口(14.5)	①微細砂混入②硬質③よい黄褐色	S字状口縁を呈し、屈曲は強い。口唇部は僅かに立ち上がり、尖る。	外面 口縁部横ナデ。胴部ハケ目ノ。 内面 口縁部横ナデ。胴部指頭押え。	①埋土中②口縁部③
2	埴	口(11.0)	①微細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は直線的に外傾し、端部でやや外折。	外面 口縁端部横ナデ。口縁部斜ハケ目後縦置磨き。 内面 口縁端部横ナデ。口縁部横ハケ目後縦置磨き。	①埋土中②口縁部③

C区10・B区4号住居址出土土器

C区10号住居址出土土器 (第22回、PL33)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	台付壺	口(15.0)	①微細砂混入②硬質③に ぶい褐色	S字状口縁を呈し、唇曲 は強い。口唇部は平坦。 肩部は丸味をもつ。	外面 口縁部横ナデ。胴部ハケ目 ¹ 後 ハケ目 ¹ 。12本1単位。 内面 口縁部横ナデ。胴上位指頭押え。	①埋土中②口 縁→肩部③ 外面に煤付着
2	埴	口(11.4)	①微細砂・ガラス質鉱物 混入②硬質③にぶい褐色	口縁部は内傾し、端部は やや立ち上がる。体部は 丸味を持ち、半球形。	外面 口縁部上半横ナデ。以下寛磨き。 内面 寛磨き。	①床直②口縁 →胴部下位③ ④外面体部に 煤付着
3	壺		①微細②硬質③浅黄褐色	やや丸味を持ち内傾。	外面 ハケ目後縮幅平行線を描きその 間に寛幅縮幅文を巡らす。 内面 横ハケ目。	①埋土中②胴 部片③外面に 黒斑
4	埴	口(7.5)	①微細②硬質③にぶい褐 色	口縁部は長く直線的に外 傾。体部は浅く、内傾。 内面に強い稜を作る。体 部の器内は極めて薄い。	外面 口縁部上位横ナデ後横寛磨き。 中位以下斜ハケ目後斜寛磨き。体部横 ハケ目後寛磨き。 内面 口縁部横ナデ後寛磨き。体部寛 磨き。	①+5②口縁 →体部上半③ 内・外面に煤 付着

B区4号住居址出土土器 (第24回、PL33-34)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	高 埴	口(17.5)	①細砂・軽石混入②硬質 ③褐色(外面)、暗赤褐色 (内面)	埴部は外傾。内面底部は 平坦で外側に明確な稜を 持つ。	外面 埴口縁部横ナデ。体部寛磨り、 後横寛磨き。底部寛磨り後寛磨き。 内面 埴口縁部横ナデ。体部寛ナデ。	①床直②埴部 →内面体部に 黒斑
2	埴	口(10.0) 底(5.0) 高 7.5	①細砂・軽石混入②硬質 ③にぶい褐色	口縁部は短く直立し、口 唇部は尖る。体部上位は 強く張り出す。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部上半削り →後寛磨き。下半削り→後寛磨き。 底部寛磨り後寛磨き。 内面 口縁部横ナデ。体→底部寛ナデ。	①床直②③ ④内面体部に 黒斑
3	埴	口(14.3) 高 4.0	①細砂・軽石・ガラス質 鉱物混入②硬質③明赤褐 色	口縁部は内傾気味に外傾 し、口唇部は尖る。体部 は扁平で、上げ底。	外面 口縁部横ナデ後横寛磨き。体部 寛磨り→。底部寛磨り。 内面 口縁部横ナデ後横寛磨き。体部 放射状寛磨き。	①+6②埴
4	高 埴	口(19.5)	①細砂・軽石混入②やや 軟質③褐色	埴部は外傾して立ち上 がり上半は僅かに内傾。	外面 埴口縁部横ナデ後横寛磨き。体 部寛磨り→後寛磨き。底部寛磨り→後 寛磨き。 内面 埴口縁部横ナデ。体部ナデ後 寛磨き。	①床直②埴部 ③④内・外面 に黒斑
5	高 埴	底(13.6)	①微細砂・ガラス質鉱物 混入②硬質③褐色	柱状部は僅かにエンクシ ス状を呈す。腹部はやや 丸味を持ち円盤状に大き く開く。	外面 柱状部横ナデ ¹ 。裾部横ナデ。 内面 柱状部絞り。裾部上半横ナデ。 下半横ナデ。	①床直②脚部 ③内面柱状部 に黒斑
6	高 埴	口(19.0)	①微細砂・鉄分を含む砂 粒混入②硬質③褐色	埴部は外反し、端部で短 く立ち上がる。扁平で外 稜を持つ。内面底部は平 坦。	外面 埴部斜ハケ目後横ナデ。体部縦 ハケ目。 内面 埴部横ハケ目後横ナデ。底部ハ ケ目後ナデ。	①+4②埴部

B区4・11号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
7	壺	胴 15.8	①織物砂・軽石混入②硬質③橙色	胴部は楕円形。頸部は強く縋り、屈曲する。	外面 胴部ハケ目後縦磨き。胴部上半ハケ目後横磨き。下半削りー後横磨き。 内面 頸部絞り。胴部上半指頭押え。下半削りナデか。磨減している。	①床直②頸部～胴部下位③外面体部上位に黒斑
8	高 杯		①緻密②硬質③明赤褐色	杯部は直線的に外傾し、強い外傾を持つ。内面底部は平坦。柱状部は細長く直線状で裾部を持つ。	外面 杯部横ナデ後縦磨き。底部削り！後縦磨き。柱状部～裾部縦磨き。 内面 杯部削りー後放射状磨き。柱状部下位削り。裾部削りナデ。	①+3②杯部1/2～柱状部
9	高 杯	口(19.2)	①緻密②軟質③明赤褐色	杯部は内凹気味に大きく外方へ開く。	外面 杯口縁部縦磨き。体部削りー後横磨き。 内面 杯部削りナデ。割線が著しい	①床直②杯部1/2部③内面に黒茶の化粧土
10	壺	胴(24.0)	①細砂・軽石を多量に含む②やや軟質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反。丸味のある胴部を持つ。口縁部の器内は厚い。	外面 口縁部横磨き。胴部削り！後縦磨き。 内面 胴部削りー後横磨き。	①埋土中②口縁～胴部上半1/2③上位に黒斑
11	壺	胴 22.8 底 8.0	①細砂混入②硬質③橙色	胴部は種かみに肩部を持つが球形に近い。不安定な平底。底部の器内は厚い。	外面 胴部ハケ目！後縦磨き。 内面 胴部上へ中位ハケ目ー。	①埋土中②胴部～底部③外面胴部に黒斑
12	壺	口(14.5) 胴 25.5	①細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部はやや外傾。胴部は球形。	外面 口唇部横ナデ。口縁部削り後縦磨き。胴部削り後縦磨き。 内面 口縁部磨き。胴部削りナデ。	①床直②口縁～胴部③外面胴部に黒斑

B区11号住居址出土土器 (第26・27図、PL35)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	杯	口 12.4 底 5.1 高 4.2	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立。体部は内凹し浅い。底部は僅かに上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部上半削りー後縦磨き。下半削りー後横磨き。底部削り後磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部削り後縦磨き。	①+11.5②完形
2	杯	口 11.6 高 4.5	①細砂混入②やや軟質③橙色	口縁部は短く外折し内傾を持つ。体部は内凹。丸底だが中央に凹を持つ。	外面 口縁部横ナデ。体部削りー。直底部に成形時の粘土組織を残す。 内面 口縁部横ナデ。体部削りナデ。	①+4.0②1/2
3	杯	口(12.8) 底(5.6) 高(6.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立。体部は内凹。上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部上位斜ハケ目後縦磨き。以下削りー後縦磨き。底部削り後縦磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部斜ナデ後縦磨き。	①+13.0②1/2③外面底部に窪付
4	杯	口 14.5 高 6.2	①緻密砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は短く立ち上がる。体部は内凹気味に外傾。底部は平底に近い。	外面 口縁部横ナデ後縦磨き。体部上半削りー後縦磨き。下半削りー後横磨き。 内面 口縁部横ナデー後斜磨き。体部底部削り後斜磨き。	①+12.0②完形③内・外面に黒斑

B区11号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・保存状態③備考
5	杯	口 14.7 底 (6.0) 高 6.3	①微細砂・軽石混入②硬質③褐色	口縁部は短く内折。体部は内傾気味に大きく外方へ開く。底部はやや凹底。	外面 口縁部横ナゲ後脱脂。体部上半横脱脂。下半直削り後脱脂。 内面 口縁部横ナゲ。体部脱脂。	①体直②与柄
6	高杯		①緻密②硬質③褐色	柱状部は短くややエンタシス状をし、僅かに外方へ開く。頸部を持つ。	外面 柱状部直削り後横脱脂。 内面 柱状部直削り。頸部脱脂。	①+10.0②柱状部
7	高杯	口 17.5	①細砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は短く外折し、口唇部は尖る。体部は内傾。底部の器内は厚い。	外面 杯口縁部横ナゲ。体部直削り後横脱脂。下半直削り後脱脂。 内面 杯口縁部横ナゲ。体部直削り後脱脂。	①貯蔵穴内②杯部③外面体部に黒斑
8	高杯	口 17.5	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③褐色	杯部は大きく外傾し、底部との境に弱い稜を持つ。内面底部は平坦。	外面 杯部横ナゲ後放射状脱脂。体部下端直削り後横脱脂。底部直削り後脱脂。 内面 杯部横ナゲ後放射状脱脂。底部ナゲ後脱脂。	①体直②杯部③外面に傷付着
9	高杯		①緻密②硬質③褐色	内面底部は平坦面を持つ。柱状部はエンタシス状をし、僅かに頸部を持つ。	外面 杯底部ハケ目後直ナゲ。柱状部ハケ目後脱脂ナゲ。 内面 杯底部直削り後脱脂。柱状部指ナゲ。頸部横ナゲ。	①貯蔵穴内②杯底部～頸部
10	高杯		①緻密②硬質③褐色	柱状部は下位で膨むエンタシス状をし、外方へ円盤状に開く。頸部を持つ。	外面 柱状部ナゲ後脱脂。頸部横ナゲ後脱脂。 内面 柱状部調整。頸部横ナゲ。	①+18.5②脚部
11	高杯		①緻密②硬質③褐色	柱状部は上位が細く、下位で膨らむエンタシス状をし、外方へ円盤状に開く。頸部を持つ。安定形。	外面 柱状部脱脂。頸部横ナゲ後脱脂。 内面 柱状部横ナゲ。頸部横ナゲ。	①体直②脚部
12	埴	口 (8.3) 胴 8.5 底 4.2 高 7.7	①細砂・軽石混入②やや軟質③褐色	口縁部は外反し器内は薄く、強く張る肩部を持つ。胴部最大径は上位。平底。	外面 口縁部横ナゲ。胴部横ナゲ後脱脂。胴部上半直削り後脱脂。下半直削り後脱脂。底部直削り後脱脂。 内面 口縁部横ナゲ。胴～底部指ナゲ。	①+14.0②口縁部 $\frac{1}{4}$ ～底部
13	埴	胴(11.0)	①緻密②硬質③褐色	胴部は強く外反。胴部は楕円形。	外面 口縁部横ナゲ。胴部上半直削り。下半直削り後脱脂。 内面 口縁部横ナゲ。胴部上半指脱押し。下半直ナゲ。	①体直②胴部～胴部 $\frac{1}{4}$
14	埴	胴 10.0 底 3.4	①軽石多量に混入②やや軟質③明赤褐色	胴部は楕円形をし、下位で著しく窄まる。底部は不安定な平底。	外面 口縁部横ナゲ。胴～底部ナゲ後脱脂。 内面 口縁部横ナゲ。胴部横ナゲ。底部指ナゲ。	①+8.5②胴～底部③外面胴部中に黒斑
15	埴	口 (9.4) 胴(10.1)	①細砂・軽石混入②硬質③褐色	口縁部下半は外反し中位から立ち上がる。胴部はやや縦長ではあるが球形に近い。	外面 口縁部横ナゲ。胴部直削り後脱脂。 内面 口縁部横ナゲ。胴部直削り後脱脂。	①+14.5②口縁～胴部 $\frac{1}{4}$

B区11・C区7号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状況③備考
16	甕	口 20.2 胴 22.7 底 6.0 高 21.0	①細砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部上半丸味を持ち、下半は著しく窄まる。口縁に対して小さい平底。	外面 口縁部横ナデ。足あて痕残り。頸部横溝ナデ。胴部縦溝ナデ(ハケ目状工具)。底部縦ナデ。 内面 口縁部横ナデ。胴部上位置斜ナデ。下位置ナデ。	①+4.5② ㄥ ③外面に煤、炭化物付着
17	鉢 (片口)	口 26.3 底 6.5 高 16.8	①細砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部は短く外反。胴上半はほぼ直立し、下半は著しく窄む。不安定で小さい平底。口縁部を焼成後片口状に調整。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位置削り後横ナデ。中位置削り後横ナデ。下位置削り後横ナデ。底部縦ナデ。(底ナデはハケ目状工具による) 内面 口縁部横ナデ。上半縦削り。下半削り後横ナデ。	①床直②完形 ③外面に煤付着。内面口縁～底部ㄥに黒斑。内面底部は磨滅
18	甕	口(14.5) 胴 20.9 底 5.5 高 22.7	①細砂混入②硬質③よい褐色	口縁部はくの字状に外反。胴部はほぼ球形を呈す。底部は平底に近い。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半縦溝ナデ後横溝。下半削り～後横溝磨き。底部削り後横溝。 内面 口縁部横ナデ。胴部横溝ナデ。	①+4.5② 完形 ③外面胴部に煤付着。内面は磨滅。
19	壺	底 (5.8) 胴 (15.6)	①細砂・黒色鉱物・ガラス質鉱物・鉄分を含む砂粒混入②硬質③洗貴褐色	胴部上半は球形を呈し、下半は窄まる。平底。	外面 胴部上位置ナデ。中位置ナデ。下位置ナデ。底部縦ナデ。 内面 胴部上半縦ナデ。下位置斜ナデ。底部縦ナデ。	①+7.0② 胴～底部ㄥ
20	埴	口 11.8 底 4.3 高 8.6	①微細砂・黒色鉱物・ガラス質鉱物混入②硬質③褐色	口縁部は強くくの字状に外反。体部は内凹気味に立ち上がり上位に最大径を持つ。僅かに上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部上位置斜ナデ。以下削り～後横溝磨き。底部削り後横溝。 内面 口縁部横ナデ。体～底部ナデ。	①+13②完形 ③外面体部ㄥに黒斑
21	甕	口 20.9 胴 23.7 底 7.3 高 26.9	①小礫混入②硬質③よい褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部はほぼ球形を呈し、下位で著しく窄まる。凹底。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半縦ナデ。胴部下半削り。底部削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部縦溝ナデ。	①床直②口縁ㄥ～底部③外面胴部下半に黒斑、煤付着

C区7号住居址出土土器 (第29図, PL36)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状況③備考
1	坏	口 9.3 底 3.3 高 4.8	①緻密②硬質③洗貴褐色	口縁部は短く直立し、口唇部は尖る。体部は内凹。平底。	外面 口縁部横ナデ。体～底部削り後横溝磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部縦ナデ後横溝磨き。	①+9.0② ㄥ ③外面底部に煤付着
2	埴	口 9.7 底 5.2 高 5.6	①細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	口縁部は短く外折。体部は上位に最大径を持ち内凹する。上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部上半ハケ目。下半ハケ目後ナデ。 内面 口縁部ハケ目後横ナデ。体部縦ナデ。	①+6②口縁ㄥ～底部
3	埴	口 10.3 高 5.2	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部は短く外折し、明瞭な内縁を作る。体部は内凹。凹底。	外面 口縁部ハケ目後横ナデ。体部削り。底部粘土紐作り成形痕が残る。 内面 口縁部ハケ目後横ナデ。体部ハケ目後横ナデ。	①床直②完形
4	埴	口 10.2 底 6.3 高 6.0	①軽石多量に混入②硬質③よい褐色	口縁部内面は短く直立し、口唇部は尖る。体部は内凹。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。 内面 口縁部横ナデ。体～底部縦ナデ。	①埋土中②完形③外面体部下端に煤付着

C区7号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①粘土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
5	用	口 7.9 底 5.0 高 4.0	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外折。胴部は外傾、不安定な平底。	外面 口縁部横ナデ。胴～底部まで後見磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴～底部見磨き。	①底直②ほぼ完成
6	小形壺?	口 8.2 底 6.2 高 9.9	①細砂・軽石・ガラス質 ②灰物混入③硬質④橙色	口縁部は直立し、口唇部は丸い。僅かに張る肩部を持つ。平底。肩部に竹杖工具による刺突。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半部削りへ後見磨き。下半部削りへ後見磨き。底部見磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部ナデ	①+20.5②完成③外面胴～底部に黒斑
7	用	口 6.0 削 8.4 高 7.0	①微細砂・黒色灰物・ガラス質灰物混入②硬質③ふい黄色	口縁部は外傾。胴部は楕円形。上げ底。器内は厚い。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半部ナデ。下半部削りへ後見磨き。底部削り後見磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①+5②完成
8	高 環	口 17.6 底 14.6 高 14.3	①微細砂・ガラス質灰物・軽石混入②硬質③ふい黄色	環部は内傾気味に大きく外方へ開き、端部で直立。底部との境に外縁を持つ。柱状部は太く円錐形。裾部はやや反り気味に開く。	外面 環口縁部横ナデ。体部削りへ後見磨き。底部削りへ後見磨き。柱状部削りへ後見磨き。 内面 環部磨き。柱状部指ナデ。裾部ハケ目後横ナデ。	①貯蔵穴内②完成
9	鉢	口 18.3 底 4.2 高 7.2	①細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	口縁部はやや外反。体部は大きく内傾気味に開く。底部は口縁に比べて著しく小さい上げ底。	外面 口縁部横ナデ後見磨き。体部削りへ後見磨き。体部下端削りへ後見磨き。底部削り後見磨き。 内面 口縁部横ナデ後見磨き。体部ナデ後見磨き。底部削り後見磨き。	①+8.0②完成
10	高 環	口 19.2	①微細砂混入②やや軟質③橙色	環部は大きく外傾し、内面底部は平坦。	外面 環部横ナデ後見磨き。底部削りへ後見磨き。 内面 環部横ナデ後見磨き。底部見磨き。	①+11.5②環部
11	壺	口 17.3 削 21.6 底 6.0 高 23.5	①細砂・軽石・ガラス質 ②灰物混入③硬質④赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部はやや縦長ではあるが球形に近い。不安定な平底。	外面 口縁部横ナデ。胴上位縦ナデ。胴中位横ナデ。胴下位縦ナデへ。胴部下端削りへ。底部見磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①底直②完成③外面胴上半、内面口縁部に煤付着
12	用	口 10.4 削 14.4 底 3.0 高 12.8	①微細砂・軽石・ガラス質 ②灰物混入③硬質④橙色	胴部は強く屈曲。口縁部は内傾気味に外傾し、端部で僅かに立ち上がる。胴部はワロハン玉状。底部は僅かに上げ底。	外面 口縁部ハケ目へ後横ナデ。胴部ハケ目へ。胴上半部ハケ目。下半部削りへ後見磨き。底部削り後見磨き。 内面 口縁部横ナデハケ目後横ナデ。胴～底部磨減。	①底直②完成
13	壺	口 15.0 削 19.7	①細砂・軽石・ガラス質 ②灰物混入③硬質④橙色	口縁部はくの字状に外反。胴部はやや縦長ではあるが球形に近い。胴部下位の器内は厚い。	外面 口縁部横ナデ。胴部ナデへ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①+14.0②口縁～胴部③外面胴に黒斑
14	壺	口 15.2 削 21.0 底 7.0 高 22.0	①細砂・ガラス質灰物混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反し、新り返し口縁。胴部は球形を呈し、最大径は中位にある。不安定な平底。	外面 口縁部横見磨き後後見磨き。胴上半ハケ目後横ナデへ後見磨き。下半ハケ目後見磨き後横見磨き。底部削り後見磨き。 内面 口縁部横見磨き。胴部上位横ナデ後見磨き。以下磨減が著しい。	①底直②完成③外面胴上半に鉄分、煤付着

C区7・B区5・E区3号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
15	甕	口 19.6 高 12.9	①細砂・軽石・鉄分を含む ②砂粒混入③やや軟質④ 褐色	口縁部はやや外反し、折 り返し口縁。胴部は外傾 し、底部に円孔を穿つ。	外面 口縁部指面押え後横ナデ。胴部 寛削りへ後縦磨き。胴部下端寛削り へ後横磨き。 内面 口縁部ハケ目へ後横ナデ。胴 部～底部直ナデ。円孔後調整。	④実直⑤ほぼ 完形⑥外面口 縁～胴部上位 に黒斑

B区5号住居址出土土器 (第31図、PL33)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	ミ ニ チュ ェア	口 (8.2) 底 4.8 高 4.5	①細砂混入②硬質③褐色	体部は内傾気味にやや開 き、口唇部は尖る。平底。	外面 口縁部横ナデ。底部ナデ。 内面 口縁～底部直ナデ。	④+10⑤口縁 片～底部⑥内 面底部に黒斑
2	壺		①微細砂・鉄分を含む砂 粒混入②硬質③褐色	頸部は締まり、強く張る 肩部を持つ。	外面 頸部ハケ目後ナデ。胴部上位ハ ケ目へ。 内面 頸部ハケ目。胴部上位直ナデ。	④+8⑤頸へ 胴部上位片
3	甕	口 17.0 胴 19.2	①細砂・軽石混入②やや 軟質③褐色	口縁部は強くくの字状に 外反。胴部は球形か。	外面 口縁部横ナデ。頸部横ナデ後横 磨き。胴部上位直ナデ後縦磨き。 中位直ナデ後横磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部上位斜直 ナデ。中位直削りへ。	④床直⑤口縁 ～胴部上半⑥ 口縁部内面に 煤付着
4	壺	口 17.9	①細砂・軽石混入②硬質 ③褐色	口縁部はくの字状に外 傾。胴部は丸味を持つ。 器内は均一。	外面 口縁部上半横ナデ。下半ハケ目 へ。頸部ハケ目。胴部上位ハケ目 後縦磨き。中位直削りへ後縦磨き。 器内は均一。 内面 口縁部横ハケ目。胴部直ナデ。	④+8⑤口縁 ～胴部上半⑥ 口縁部、外面 胴部に煤付着
5	高 坏		①細砂混入②やや軟質③ 褐色	柱状部は上端でやや締 り、下方に影らむエンタ シス状を呈する。	外面 直削りへ後縦磨き。 内面 指ナデ。	④埋土中⑤柱 状部

E区3号住居址出土土器 (第33図、PL34)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	高 坏	口(18.9)	①緻密②硬質③褐色	坏部は外傾し、上位でや や外反。内面底部は平坦。 柱状部はエンタシス状を 呈し、外方へやや開く裾部 を持つ。	外面 坏部横ナデ後縦磨き。底部ナ デ。柱状部縦磨き。裾部縦磨き。 内面 坏部横ナデ後縦磨き。底部ナ デ放射状直磨き。柱状部横削り。 裾部横ナデ。	④床直⑤坏部 片～裾部上半
2	壺	底 7.0	①細砂・ガラス質鉱物混 入②硬質③褐色	胴部は丸味を持ち、下位 で著しく窄まる。小さい 平底。	外面 胴部直ナデ後縦磨き。底部直削 り後縦磨き。 内面 胴～底部直ナデ。	④床直⑤胴下 半～底部⑥外 面胴部下半に 煤付着
3	高 坏	口 20.7 底 17.8 高 14.2	①緻密②硬質③明赤褐色	坏部は大きく二段に開 き、端部外側に直立する 平坦面を作る。柱状部は エンタシス状を呈し、裾 部は二段に大きく円盤状 に開く。	外面 坏部横ナデ。柱状部縦磨き。 裾部上端横磨き。裾部斜直磨き。 内面 坏部横ナデ後縦磨き。柱状部 横削りナデ。裾部横ナデ。	④床直⑤完形

E区3・A区4・2号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
4	甕	口 18.1	①微細砂・軽石混入②硬質③褐色	口縁部は二重口縁を呈し、二段に開き、端部は外面に直立する平坦面を作る。	外面 口縁部横ナゲ。 内面 口縁部横ナゲ。	①床直②口縁部
5	瓶	底 7.0	①微細砂・軽石混入②硬質③褐色	胴部中位はほぼ直立し、下位は著しく窄まり、底部に孔を穿つ。	外面 胴部底削り後磨き。孔端部底削り後磨き。 内面 胴部底ナゲ。胴部下端底削り一後磨き。	①+3.5② 胴部下半～底部 ③内面に黒褐色の付着物
6	甕	口 17.5 胴 26.0	①細砂混入②硬質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反し、端部で短く立ち上がる。胴部は球形。	外面 口縁部横ナゲ。胴部上位底ナゲ。中位底ナゲ。 内面 口縁部底磨き。胴部上位指頭押え目立つ。中位底ナゲ。	①床直②口縁部 ～胴部中位

A区4号住居址出土土器 (第35図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	坏	口 15.4 高 7.4	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は厚く直立して立ち上がり上半はやや外反。口唇部は平坦。丸底。	外面 口縁部横ナゲ一後磨き。体部底削り一後横磨き。 内面 口縁部横ナゲ後横磨き。体部横磨き。	①床直②③ 内黒
2	坏	口 12.6	①微細砂混入②硬質③褐色	口縁部はやや内傾。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナゲ。体部磨成。 内面 口縁部横ナゲ。体部ナゲ。	①+3.5② 丸底
3	長 壺	口(22.8)	①細砂・軽石多量に混入②軟質③淡黄褐色	口縁部は緩く外反。胴部は長梨形を呈し、最大径は口縁部にある。	外面 口縁部粗雑な横ナゲ。胴部底削り！。 内面 口縁部横ナゲ。胴部横ナゲ。	①+6②口縁部 ～胴部上半1/4
4	長 壺	口(24.0)	①細砂多量に混入②軟質③淡黄褐色	口縁部は短く強く外反。長梨形を呈し、最大径は口縁部にある。	外面 口縁部粗雑な横ナゲ。胴部底削り！。 内面 口縁部横ナゲ。胴部横ナゲ。	①+6②口縁部 ～胴上半1/4

A区2号住居址出土土器 (第38図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	坏	口(12.0)	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部は僅かに外反し、端部でやや立ち上がる。体部は浅く扁平。	外面 口縁部横ナゲ。体部底削り。 内面 口縁部横ナゲ。体部ナゲ。	①+3.5②③
2	坏	口(12.0)	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部は僅かに外反し、端部でやや立ち上がる。体部は扁平。器内は厚い。	外面 口縁部横ナゲ。体部底削り。 内面 口縁部横ナゲ。体部ナゲ。	①+13②③
3	壺	口(20.3)	①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は外反。胴部は丸味を持つ。	外面 口縁部横ナゲ。胴部底削り！。 内面 口縁部横ナゲ。胴部斜ナゲ。胴部横ナゲ。	①+9.5② 口縁部 ～胴部上半1/4

A区7号住居址出土土器 (第38図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	長 壺	口(21.3)	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部は外反し、内面端部に平坦面を作る。長胴形を呈する。	外面 口縁部横ナデ。胴上位筒形へ。 内面 口縁部横ナデ。底部凹線。胴上位横足ナデ。	①埋土中②口縁～胴部上半分③外面露付着
2	長 壺	口 11.4	①細砂多量に混入②硬質③にぶい橙色	口縁部は外反。長胴形を呈し、最大径は口縁部にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部筒形へ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横足ナデか。	①+9②口縁～胴部上半分③外面露付着

A区8号住居址出土土器 (第41図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	環	口(12.2) 高 4.0	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く僅かに外傾。扁平な丸底。体部との境に明瞭な稜を持つ。	外面 口縁部横ナデ。底部筒形。稜は筒調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+4②④③外面に黒斑
2	環	口 11.9 高 3.7	①緻密②硬質③橙色	口縁部は直立気味に立ち上がり僅かに外反。体部は扁平で浅く器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部筒ナズリ。稜は筒調整。 内面 口縁部横ナデ。	①+5②完形③内外面の体部は磨滅
3	環	口 11.7 高 4.9	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反。扁平な丸底。器内は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部筒形。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+8.5②完形
4	環	口 19.4 高 7.4	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部は中位に稜を持ち外反。丸底。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。中位の稜は筒調整。体部筒形。 内面 口縁部横ナデ。体部筒ナデ。	①床直②完形

A区13号住居址出土土器 (第41図)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	環	口(13.2)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は外反。扁平な丸底。体部との境に明瞭な稜を持つ。	外面 口縁部横ナデ。体部筒形。稜は筒調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②④

A区14号住居址出土土器 (第44図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	環	口(15.0)	①細砂・ガラス質灰物混入②硬質③淡黄褐色	口縁部は外傾し中位に稜を持つ。口唇部は尖る。体部は浅い。	外面 口縁部横ナデ。中位の稜は筒調整。体部筒形。 内面 口唇部筒調整。口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②④
2	環	口(11.6)	①緻密②硬質③にぶい橙褐色	口縁部はやや内傾し、口唇部は短く立ち上がり尖る。体部は浅く扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部筒形。筒調整。 内面 口唇部筒調整。口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②④③内外面に僅か灰表吸着

A区14・18・16・28号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
3	坏	口(12.1)	①細砂混入②硬質③明赤褐色	口縁部は短く直立。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②片

A区18号住居址出土土器 (第44図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 11.5 高 3.4	①緻密②硬質③褐色	口縁部は外反し、口唇部は尖る。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ、指頭押え。	①+3.5②片
2	坏	口 10.2 高 3.1	①緻密②硬質③褐色	口縁部は僅かに外反。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②片
3	長 壺	口 23.0 胴 20.0	①細砂多量に混入②硬質③褐色	口縁部は強く外反。胴部は上位に最大径を持ち、やや丸味のある長胴形。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位直削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削り。 以下直削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削りナデ。	①カマド左袖 ②口縁～胴部

A区16号住居址出土土器 (第46図、PL47)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 16.9 高 5.6	①細砂・鉄分含む砂状混入②やや軟質③褐色	口縁部は短く直立。体部は扁平で浅い。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 口縁部横ナデ。底部指頭押え。	①カマド右袖 ②ほぼ完形
2	坏	口 15.0 高 4.1	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部は強く外反。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②完形
3	坏	口 6.0 高 3.6	①緻密②硬質③褐色	口縁部は短く直立。体部は浅い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①直取②片
4	長 壺	口 24.4	①細砂・軽石多量に混入②軟質③褐色	口縁部は強く外反し、やや歪む。長胴形を呈し、最大径は口縁部にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部直削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部上半直削り。 胴部下半ヘラナデ。	①カマド右袖 ②口縁～胴部下位片

A区28号住居址出土土器 (第48・49図、PL38)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口 11.4 高 4.5	①微細砂混入②硬質③褐色	口縁部は内傾し、端部で僅かに外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。縁は凹縁。 内面 口縁部横ナデ。口縁端部は凹縁。体部ナデ。	①+9②片③内面に僅かに灰土表吸着
2	坏	口 11.7 高 4.6	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部は内傾し、口唇部で短く立ち上がる。扁平な丸底。体部は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。縁は凹縁。 内面 口縁部横ナデ。口縁端部は凹縁。体部ナデ。	①貯蔵穴内②完形③内外面に灰土表吸着

A区28号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
3	長 壺	底 4.0	①細砂多量に混入②硬質 ③ぶい黄褐色	胴部は内城気味に外傾、 小さい平底。	外面 胴部下位寛削り。胴部下端 削り。底部不定方向削り。 内面 胴部斜寛ナデ。胴部下端指頭押 え。底部寛ナデ。	①埋土中②胴 下位～底部迄
4	長 壺	口 24.4	①細砂・軽石混入②硬質 ③浅黄褐色	口縁部は強く外反し、口 唇部の器内は薄い。長胴 形を呈し、最大径は口縁 部にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位寛削り 。中位削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①床直②口縁 ～胴部上半迄 ③外面胴部中 位に煤付着
5	長 壺	口 22.0	①細砂多量に混入②硬質 ③浅黄褐色	口縁部は外傾し、中位に 段を持ち、端部で短く立 ち上がる。胴部はやや締 まり、長胴形。	外面 口縁部横ナデ。縁は凹線。胴部 上端削り。上半削り。 内面 口縁部横ナデ。口縁部凹線。 胴部横寛ナデ。	①床直②口縁 ～胴部上半迄
6	長 壺	口 20.8 胴 19.8	①小磯・軽石・白色鉱物 混入②硬質③褐色	口縁部は強く外反。胴部 は長胴形を呈するが、中 位でやや張りを持つ。頸 部はやや締まる。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位寛削り 。中位削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①カマド右袖 ②口縁～胴部 迄③外面胴部 に煤付着
7	長 壺	口 20.2	①細砂多量に混入②硬質 ③褐色	口縁部は外反。僅かに丸 味を持つ長胴形。最大径 は口縁部にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半削り 。下半削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①床直②口縁 ～胴部外面 胴部に煤付着
8	長 壺	口 20.2	①細砂・軽石多量に混入 ②硬質③褐色	口縁部は強く外反。口唇 部の器内は厚く丸い。直 線的な長胴形。	外面 口縁部横ナデ。胴部削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①埋土中②口 縁～胴部上半 迄
9	長 壺	口 26.0	①細砂・軽石多量に混入 ②硬質③褐色	口縁部は強く外反。口唇 部の器内は厚く丸い。長 胴形でやや大形。	外面 口縁部横ナデ。胴部削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①床直②口縁 ～胴部上位迄
10	長 壺	口 23.4	①細砂・軽石多量に混入 ②やや軟質③褐色	口縁部は強く外反。胴部 は僅かに丸味を持つ長胴 形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半削り 。下半削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。 胴部下半斜寛ナデ。	①床直②口縁 ～胴部
11	長 壺	口 20.5	①細砂・軽石・ガラス質 鉱物混入②硬質③浅黄褐 色	口縁部は外反。頸部はや や締まり、丸味を持つ長 胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①カマド左袖 ②口縁～胴部 ③外面口縁 ～胴部煤付着
12	長 壺	口 22.0	①細砂・軽石多量に混入 ②硬質③褐色	口縁部は外反。頸部はや や締まり、丸味を持つ長 胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。 胴部斜寛ナデ。	①床直②口縁 ～胴部外面 胴部に煤付着
13	壺	口 14.2 胴 22.3 底 5.8 高 26.0	①細砂混入②硬質③浅黄 褐色	口縁部は直立気味に立ち 上がり、上半は強く外反。 胴部は球形、安定な平底。	外面 口縁部横ナデ。胴部削り。 胴部下端横削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。 胴部横寛ナデ。	①床直②完形 ③外面胴部下 半に黒斑

A区23・B区2号住居址出土土器

A区23号住居址出土土器 (第51図、PL37)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色面	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状況②備考
1	坏	口 12.2	①緻密②硬質③褐色	口縁部は直立気味に立ち上がり上半はやや外反。丸底。	外面 口縁部横ナデ後横尻磨き。体部底削り後磨き。稜は鋭調整。 内面 口縁部横ナデ後磨き。体部底磨き。	①埋土中②灰 ③外面底部に黒斑
2	坏	口(13.2)	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部は外傾し、中位に段を持つ。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部底削りへ。稜は鋭調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②灰 ③内面に炭素吸着
3	坏	口(13.6)	①緻密②硬質③褐色	口縁部は外傾し、上位で段を持つ。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部底削りへ。稜は鋭調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+15.5②灰 ③内外面に炭素吸着
4	坏	口(12.8)	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部はほぼ直立。底部は扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部底削りへ。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②灰 ③内外面に炭素吸着
5	甕	口 (9.8)	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部は直立して立ち上がりやや外反。胴部はやや丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴部底削りへ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①+13.5②口縁~胴部上位

B区2号住居址出土土器 (第53・54図、PL39・40)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色面	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状況②備考
1	高坏		①粗砂混入②やや軟質③褐色	坏部は外傾し、内面底部は平坦。柱状部は円錐形でやや外方へ開く密部を持つ。器内は厚く、粗雑。	外面 坏部縦ハケ目後尻磨き。底部横ナデ目後横尻磨き。柱状部縦尻磨き。裾部ハケ目。 内面 坏部ハケ目へ後尻磨き。底部磨き。柱状部絞り後指ナデ。裾部ハケ目後横ナデ。	①カマド内②坏端部・裾部欠損③内面坏部に黒色タール状付着物
2	高坏	底 14.0	①緻密②硬質③褐色	柱状部は細長い円錐形。裾部は円錐状に大きく外方へ開き、器内は薄い。	外面 柱状部縦尻磨き。裾部横ナデ後縦尻磨き。 内面 柱状部絞り。裾部横ナデ。	①灰底②胴部
3	高坏		①細砂混入②硬質③赤褐色	柱状部はほぼ円柱形に近い。	外面 縦尻磨き。 内面 無調整。	①埋土中②柱状部底
4	甕	口(15.5)	①緻密砂・軽石・灰分を含む砂粒混入②硬質③浅黄褐色	口縁部は折り返し口縁で強くくの字状に外反。	外面 口縁~胴部横尻磨き。折り返し部ハケ目。胴部縦尻磨き。 内面 口縁~胴部横尻磨き。	①+8②口縁~胴部③内外面口縁部。外面胴部に煤付着
5	甕	口 17.5 胴 23.6	①緻密②硬質③浅黄褐色	口縁部は短く強く外反。胴部は球形を呈する。口唇部は尖る。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位縦尻ナデ。以下縦尻磨き。粘土結核部分底削りへ。 内面 口縁部横ナデ。胴部底削りへ。胴部指頭押え後粗雑な磨ナデ。接合痕がよく残る。	①+9②口縁~胴部③内外面口縁部。外面胴部に煤付着
6	甕	口 16.5 胴 19.7	①細砂多量に混入②硬質③浅黄褐色	口縁部はくの字状に外反。胴部はやや縦長だが球形に近い。口唇部は尖る。	外面 口縁部横ナデ。胴部ハケ目1。胴部底削りへ。 内面 口縁部横ナデ。胴部上半横尻ナデ。下半磨成が著しい。	①灰底②口縁~胴部③外面胴部に黒斑。煤付着

B区2・7号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
8	坏	口 15.7 底 5.8 高 4.7	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	体部は内局気味に外方へ開き、口縁部は僅かに立ち上がる。凹底。	外面 口縁部横ナデ。体部底削りへ後稜磨き。体部下端削りへ後稜磨き。底部底削り後稜磨き。 内面 口縁部横ナデ。体へ底部ハケ目。	①床直②%
9	埴	口 14.7 底 4.2 高 7.7	①微細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は短く外折し、内面に線を作る。体部は内局。平底。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部底削りへ後稜磨き。底部底削り後稜磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部底削り後稜磨き。	①カマド内②%③外面底部に黒斑
10	浅鉢	底 5.5	①細砂・軽石・鉄分を含む砂粒混入②硬質③橙色	口縁部は直立。体部は外傾。僅かに丸味を持つ平底。	外面 口縁部横ナデ。体部ハケ目後稜磨き。底部底削り後稜磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部底削り後稜磨き。	①床直②口縁部欠損③内面口縁部に黒斑
11	壺	胴 21.2	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	張りのある肩部を持ち、胴部最大径は中位よりやや上にある。	外面 肩部横ハケ目。胴部上半斜ハケ目後稜磨き。下半底削りへ後稜磨き。 内面 胴部底ナデ。	①床直・カマド内②胴部%③外面に付着
12	壺	口 16.6 胴 21.6	①細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は丸味を持ち、最大径は中位よりやや下にあり、張りのある腹部。	外面 口縁部横ナデ。胴部底削りへ後稜磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①+3②口縁部形へ胴部%③外面に付着
14	壺	口 19.3	①細砂混入②硬質③灰褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は球形状の丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位縦ハケ目。中位底削りへ後稜磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部斜横ナデ。	①埋土中②口縁部へ胴部上半%③外面に付着
15	壺 原形器	底 15.0	①微細硬質、還元③灰褐色	胴部下位は内局気味に立ち上がる。高台部は安定し、外面底部に直立した平面を持つ。	口縁部成形。付高台。 外面 回転横ナデ。胴部下端回転削り。口縁部は左回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②胴部下半へ高台部%③
16	壺	口 27.3 底 8.3 高 23.5	①粗砂・軽石・ガラス質混入②硬質③橙色	口縁部は直立。底部から胴部にかけて内局気味に外方へ開く。中位よりやや上に把手が付く。	外面 口縁部横ナデ。胴部底削りへ。胴部下端削りへ。後稜磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴上半底削りへ後稜磨き。下半底削りへ後稜磨き。	①貯蔵穴内②定形③外面胴部に黒斑
17	壺	口 17.6 胴 25.8 底 7.5 高 30.0	①粗砂・軽石・ガラス質混入②硬質③橙色	口縁部はやや外反。胴部上位は球形状の丸味を持ち、最大径は上位にある。下半は著しく窄まる。小さい平底。	外面 口縁部ハケ目後稜ナデ。頸部ハケ目へ。胴部底削りへ。後稜磨き。 内面 口縁部ハケ目後稜ナデ。胴部底削り後稜磨き。	①カマド内②定形

B区7号住居址出土土器 (第56図、PI40)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	坏	口 11.8 高 4.2	①硬質②硬質③橙褐色	口縁部は直立して立ち上がり上半は外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部底削りへ。底部底削りへ。後稜調整。 内面 口縁部横ナデ。体部底ナデ。	①床直②%

B区7・8・12号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
2	坏	□(12.0) 高 4.2	①緻密②硬質③橙褐色	口縁部はやや外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。稜は丸調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+16② $\frac{1}{2}$
3	埴	□(10.4) 高 (6.3)	①緻密②やや軟質③灰白色	口縁部延長くやや外反。体部との境に明瞭な稜を持つ。体部は浅く丸底か。	口縁部成形。 外面 口縁部回転横ナデ後稜緩波状文二段。6本1単位。体部寛削り。 内面 回転横ナデ。	①床直② $\frac{1}{4}$
4	甕	□(21.0)	①細砂多量に混入②硬質③よい橙褐色	口縁部は長く直立気味に立ち上がり2段に外反。	外面 口縁部横ナデ。頸部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。頸部横ナデ。	①床直②口縁～頸部 $\frac{1}{2}$
5	甗		①細砂混入②硬質③浅黄褐色	胴部は扁平な楕円形。	外面 胴部ハケ目後ナデ。底部寛削り。後横置磨き。 内面 胴部絞り。	①埋土中②頸～胴部 $\frac{1}{2}$

B区8号住居址出土土器 (第58回、PL40)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	坏	□(12.2)	①微細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③橙褐色	口縁部は2段の稜を持ち、直立気味に立ち上がり端部でやや外反。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。後横置磨き。稜は丸調整。 内面 横ナデ。	①床直② $\frac{1}{4}$ ③外面直④内裏
2	坏	□(13.6)	①緻密②硬質③橙褐色	口縁部は中に段を持ち外傾。体部は浅い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ後横置磨き。体部削り。稜は丸調整。 内面 口縁部横ナデ後縦置磨き。体部横ナデ後置磨き。	①床直② $\frac{1}{2}$
3	坏	□ 5.8	①緻密②硬質③橙褐色	口縁部はやや外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。稜は丸調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後置磨き。	①埋土中②完形③内裏
4	長 壺	□ 20.9	①細砂多量に混入②硬質③よい橙褐色	口縁部は中に弱い稜を持ち外反。直線的な長胴形。	外面 口縁部横ナデ。胴部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①+4.0②口縁～胴部上位 $\frac{1}{2}$

B区12号住居址出土土器 (第60・61回、PL41)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	坏	□ 11.0 11.9 高 3.7	①緻密②硬質③橙褐色	口縁部は僅かに外反。扁平な丸底。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。稜は丸調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+5.5②ほぼ完形③蓋みが著しい
2	坏	□ 11.6 高 3.8	①緻密②硬質③橙褐色	口縁部は僅かに外傾。扁平な丸底。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。稜は丸調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+14② $\frac{1}{2}$
3	坏	□ 11.6 高 4.2	①緻密②硬質③橙褐色	口縁部は強く外反。口唇部は外側へ僅かに返る。丸底。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。稜は丸調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+6.5② $\frac{1}{2}$

B区12・E区12号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
4	坏	口 10.6 高 4.2	①緻密②硬質③橙色	口縁部は内折気味に立ち上がり上半は外反。丸底。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。後には尻調整。 内面 口縁部横ナデ。体部寛ナデ。	①+6②㊦
5	高 坏		①緻密②硬質③明赤褐色	坏接合部は強く締まり、下位で広がる。外方へ開く割部を持つ。	外面 柱状部縦磨き。裾部横ナデ。 内面 柱状部絞り上半のみ磨削り。裾部横ナデ。	①+3②脚部
6	長 壺	底 4.8	①細砂混入②硬質③淡黄褐色	胴部下位は内彎気味に外方へ開く。小さい平底。	外面 胴部寛削り。 内面 横置ナデ。	①+5②胴下位～底部③底部に木葉痕
7	ムニャ	口 5.8 底 4.5 高 2.4 3.2	①緻密②硬質③よい橙色	口縁部は短く立つ。体部は内彎。平底。	外面 口縁～体部ナデ。底部寛削り。 内面 ナデ。	①+5.5②㊦
8	壺	口(12.8)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は弱い横を持ち外反。胴部は張りを持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴部寛削り。 肩寛削り。胴上位寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部上位寛ナデ	①床直②口縁～胴部上位㊦
9	長 壺	口 21.6	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反し、内面端部に平坦面を持つ。長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴上位横置ナデ。	①+3②口縁～胴部上半㊦③外面胴部に窪付着
10	長 壺	口 20.7 21.5 胴 18.3	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は強く外反。胴部は僅かに丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横置ナデ。	①カマド右袖 ②口縁～胴部 ③外面胴部上位に窪付着
11	長 壺	口 23.2 胴 17.5 底 4.8 高 39.2	①細砂・軽石混入②硬質③黄褐色	口縁部は強く外反し、中に弱い横を持つ。僅かに丸味を持つ長胴形。小さい平底。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半寛削り。 下半寛削り。胴部下端削り。 底部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横置ナデ。	①カマド左袖 ②完形③外面に窪付着
12	長 壺	口 22.0 胴 19.0	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は外反し、端部内面に平坦面を持つ。僅かに丸味を持つ長胴形。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半寛削り。 下半寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横置ナデ。	①床直②口縁～胴部㊦③外面に窪付着
16	円筒埴輪		①細砂混入②硬質③橙色	胴部は外傾。突帯断面形は台形。透孔は下段左右に上段は下段と直交方向に1対ある。	外面 縦ハケ目後貼付突帯。18本1単位。透孔調整右廻り。 内面 縦指ナデ。	①埋土中②胴部㊦

E区12号住居址出土土器 (第63図、PL45)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	坏	口 15.9 高 5.6	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外傾。体部は肩平で浅く、丸底を呈する。底部の器内は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り後尻磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部寛ナデ。	①床直②㊦

E区12・B区13・C区1・2号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
2	環須恵器	口(13.6) 高 3.4	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は外傾、平底。	外面 回転横ナデ。底部回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②片
3	環須恵器	口(17.6)	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は外傾。外面口縁部に弱い沈線を持ち、口唇部の器内は薄い。	外面 回転横ナデ。沈線は寛調整。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②片
4	蓋須恵器	口(18.4)	①粗砂混入②硬質、還元②灰白色	天井部はほぼ平坦。端部は直に下に折れる。	外面 天井部回転鋭削り。ロクロは左回転。体部回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①+3②片
6	蓋須恵器	口(15.0)	①緻密②硬質、還元③灰白色	端部は短く直に下に折れる。	外面 天井部回転鋭削り。ロクロは右回転。体部回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②片
7	高 環	口 18.8	①緻密②硬質③橙色	環部は2段に外方へ開き、端部外面に直立する平坦面を持つ。柱状部はエンタンス状を呈する。	外面 環部横ナデ後彫削文状寛磨き。底部ナデ後彫削文状寛磨き。柱状部ナデ後彫削文状寛磨き。 内面 環部横ナデ後彫削文状寛磨き。柱状部鋭削り。	①床直②環部～柱状部③内面環部、外面柱状部に黒煤の付着物
8	壺	口(16.4)	①緻密②硬質③浅黄褐色	口縁部は直立して立ち上がり上半は外反。胴部は丸味を持つ。口縁部の器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ後彫削文状寛磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部横磨き。	①床直②口縁～胴部上位③内面に黒色の付着物

B区13号住居址出土土器 (第68図)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	環	口(12.4) 高 (4.4)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部鋭削り。後は寛調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+8②片

C区1号住居址出土土器 (第68図)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	環	口(12.8)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外傾し、端部は短く外反。	外面 口縁部横ナデ。体部鋭削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②片

C区2号住居址出土土器 (第68図)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	環	口(12.5)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は僅かに外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部鋭削り。後は寛調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②片③磨減が著しい
2	小形蓋須恵器	口(15.8) 胴(18.7) 高 13.8	①緻密②硬質、還元③灰白色	口縁部は短く外反し、口唇部は外側に平坦面を作る。胴部は僅かに張る肩部を持ち扁平。上げ底。	外面 口縁部回転横ナデ。胴部下端鋭削り。底部鋭削り。 内面 口縁～胴部上半回転横ナデ。胴部下半指頭挿入。底部ナデ。	①埋土中②片③外面口唇部、肩部に自然釉

C区2・3号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
3	壺 須臾器		①緻密②やや軟質、還元③灰白色(内外面)、褐色(器内)	やや肩部が張る。	外面 平行状のタケ目。肩部カキ目。 内面 青海波状のアナ目。	①埋土中②胴部片

C区3号住居址出土土器 (第68・69図、PL42)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	壺 須臾器	口 15.6 底 16.6	①緻密②硬質、還元③灰白色	口縁部は外反し、端部は外側に段を持ち短く直立する平坦面を作り、その上下に沈線を通す。口唇部は平坦。張りのある肩部を持つ。	外面 口縁部回転横ナデ。 内面 口縁部回転横ナデ。肩部青海波状のアナ目。	①+7.5②口縁~肩部③歪みが大きい。外面肩部、内面口縁部に自然釉。
3	円筒埴輪		①細砂・ガラス質黏土②軟質③よい褐色	突帯断面形は端正な台形。	外面 縦ハケ目後貼付突帯。 内面 指ナデ。	①埋土中②胴部片
4	坏	口(14.5)	①緻密②硬質③褐色	口縁部は僅かに外反し、口唇部は突る。	外面 口縁部横ナデ。体部磨滅。 内面 口縁~体部横ナデ。	①埋土中②口
5	壺	口(19.5)	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部は短く強く外反。	外面 口縁部横ナデ。胴部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部下家な横寛ナデ。	①カマド内②口縁~胴部上位片
6	長 壺	口 22.6	①細砂多量に混入②硬質③褐色	口縁部は外反。胴部は僅かに丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。胴部上位寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①カマド左袖②底部欠損
7	長 壺	口 20.0	①粗砂・ガラス質黏土②硬質③淡黄褐色	口縁部は外反し、内外面とも中位に弱い稜を持つ。僅かに丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部。	外面 口縁部横ナデ。横は凹線。頸部寛削り~後寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横寛ナデ。	①カマド右袖②口縁~胴中位片
8	壺 胴 30.0 底 8.5 高 49.3	口 20.8	①粗砂・ガラス質黏土②硬質③淡黄褐色	口縁部は緩く外反。胴部は丸味を持ち、最大径は中位にある。胴部に丸味を占める孔を構成後穿つ。平底。大形。	外面 口縁部横ナデ。胴部上~中位寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部上~中位寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部上~中位寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部上~中位寛削り。	①柱穴内②完形③胴部穿孔。外面胴部片に黒灰。黒色タール状付着物。
9	円筒埴輪		①緻密砂混入②軟質③褐色	突帯断面形は端正な台形。	外面 貼付突帯。 内面 指ナデ。	①埋土中②胴部片
10	円筒埴輪		①細砂・軽石混入②軟質③褐色	胴部はほぼ直立。突帯の断面形はだれ気味の台形。透孔を持つ。	外面 縦ハケ目後貼付突帯。透孔は右廻り。 内面 指ナデ。	①埋土中②胴部片
11	円筒埴輪		①細砂混入②軟質③褐色	胴部は外傾。透孔を持つ。	外面 縦ハケ目。透孔は右廻り。 内面 指ナデ。	①埋土中②胴部片
12	円筒埴輪	口(23.4)	①細砂多量に混入②軟質③褐色	口唇部は平坦。胴部は外傾。突帯は2段で、断面形は、だれ気味の台形。	外面 縦ハケ目後貼付突帯。10本1単位。 内面 口縁部斜ハケ目。胴部指ナデ。	①埋土中②口縁~胴部片

C区3・5・E区5号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
13	円筒埴輪	底(24.0)	①粗砂混入②軟質③淡黄褐色	基底部は器内が厚い。基部は丸い。大形。	外面 基底部端部横ナデ。基部部ハケ目。 内面 基底部ナデ。	①埋土中②基底部③側面④外部に保付着

C区5号住居址出土土器(第72図)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	杯	口 12.6 高 4.6	①緻密②硬質③褐色	口縁部はやや外反し、端部で短く立ち上がる。口唇部は丸い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部底削り。稜は寛調整。 内面 口縁部横ナデ。体部底ナデ。	①+9.0②完形③体部の磨減が著しい
2	壺 須恵器		①粗砂混入②やや軟質、還元③灰色(内外面)、明赤褐色(器内)	僅かに丸味を持ち、下半は器内が薄い。	外面 平行状タタキ目後カキ目。 内面 青海波状アケ目。	①埋土中②胴部片
3	長 壺	口(21.1)	①粗砂混入②硬質③褐色	口縁部は外反し、中位に弱い稜を持つ。長胴形。	外面 口縁部横ナデ。稜は四稜。胴部底削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横ナデ。	①埋土中②口縁～胴部上位③

E区5号住居址出土土器(第72図、PL43)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	杯	口(15.4)	①緻密②硬質③褐色	口縁部下半は僅かに内傾し、上半は直立する。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ後横底磨き。体部上半底削り～後底磨き。下半底削り～後底磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後底磨き。	①埋土中②③
2	埴	口 12.1 高 6.7	①緻密②硬質③褐色	口縁部はやや外反。体部は上位に張りを持ち、中央がやや尖る丸底。	外面 口縁～頸部横ナデ。頸部に指溝押え、寛押え。体部底削り後底磨き。 内面 口縁部横ナデ後横ナデ。体部底ナデ。	①+17.5②完形③外面底部に保付着
3	埴	口(14.2) 高(7.0)	①緻密②硬質③褐色	口縁部は僅かに内傾。体部は深く内窠。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部棒状工具によるナデ。底部底削り～後底磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部底削りナデ。	①カマド内②③④内面に黒褐色付着物
4	埴	口 8.2 胴 4.4 高 14.0	①緻密②硬質③褐色	口縁部は細長く外傾。胴部は楕円形。丸底。	外面 口縁部横ナデ後斜底磨き。胴部上位底削り後斜底磨き。中～下位置削り～後底磨き。 内面 口縁部横ナデ後斜底磨き。胴部絞り後指溝押え。胴～底部底削り。胴部下底底削り。	①床直②口縁③～底部④胴部下半の対称する位置に黒斑
5	埴	胴 15.8	①微細砂・軽石・ガラス質鉱物・黒色鉱物混入②硬質③褐色	頸部は強く屈曲。胴部上位に張りのある胴部を持つ。平底に近い丸底。	外面 口縁部横ナデ後底磨き。胴部上位ナデ後底磨き。中位～底部底削り後底磨き。 内面 口縁部横ナデ後底磨き。胴部底削り。	①床直②口縁下半～底部③外面胴部に黒斑
6	ミニ チュア	底 2.0	①緻密②硬質③に白い褐色	体部はやや外傾。不安定な平底。	外面 ナデ。 内面 指ナデ。	①埋土中②体部下～底部

E区5・9号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状況③備考
7	壺	口 12.7 胴 17.8 底 4.1 高 17.5	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は僅か外反。胴部は球形。底部は凹底で器肉は厚い。	外面 口縁～頸部横ナデ。胴部上位～中位縦篋ナデ(ハケ目状工具)。胴下位縦削り～後縦篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部指頭押え。胴部下端磨き。	①床直②定形③外面に付着
8	甕 (片口付)	口 12.6 胴(16.4)	①粗砂・軽石混入②硬質③橙色	口縁部は短く外折し、片口を付ける。口唇部は尖る。胴部は丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。胴部斜篋ナデ。	①+8②口縁～胴部上半③外面は磨減
9	高 環	口 16.8	①緻密②硬質③橙色	環部は二段に内増気味に外方へ開く。口唇部は尖る。器肉は厚い。	外面 環部上半横ナデ後斜篋磨き。下半ナデ後横篋磨き。底部縦削り、後斜篋磨き。横は縦調整。 内面 環部横ナデ後縦篋磨き。	①床直②環部③外面に黒斑の鉄分凝集による付着物
10	壺	口 15.0 胴 18.4	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部はやや縦長だが球形に近い。	外面 口縁部横ナデ。胴部縦ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①床直②口縁③外面に付着
11	甕	口 18.9 底 7.0 高 21.4	①粗砂・鉄分を含む砂粒・ガラス質鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は僅か内傾。胴部はやや長筒形で、最大径は胴部上端にあり、下部はやや内収。底部は底抜け。	外面 口縁部横ナデ。胴部上～中位縦削り、後横篋磨き。下位縦削り後斜篋磨き。 内面 口縁部横ナデ。胴部縦ナデ後磨き。下位接合部、孔端部縦削り～後篋磨き。	①床直②定形③外面に黒斑に黒斑

E区9号住居址出土土器 (第75図、PL44・45)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状況③備考
4	甕	口 (9.2) 胴 10.1 高 10.1	①緻密②硬質③浅黄橙色	口縁部はくの字状に外反し、中位で段を持ちやや立ち上がる。頸部は強く縞まり、胴部はソロバン玉状を呈す。小さい平底。	外面 口縁部横ナデ後縦篋磨き。胴部上位ナデ後縦篋磨き。以下横篋磨き。底部縦削り後篋磨き。 内面 口縁部横ナデ後縦篋磨き。体部ナデ。	①床直②口縁③～底部
5	高 環	底 14.0	①緻密②硬質③橙色	環部は外側に明瞭な段を持ち、底部内面は平坦。柱状部はエンタシス状をし、裾部はハの字状に外方へ開く。	外面 環部縦ハケ目。底部縦ハケ目。体部下端縦ハケ目後横ハケ目。柱状部縦篋磨き。裾部横ナデ後篋磨き。 内面 環部縦ハケ目後ナデ。裾部横ナデ。	①カマド内②環部～胴部
6	高 環	口 19.0	①細砂混入②硬質③橙色	環部は外傾し、口唇部は平坦。内面底部も平坦。	外面 横ナデ後縦篋磨き。 内面 横ナデ後縦篋磨き。	①床直②環部③口縁に黒斑
7	高 環	口 18.2	①緻密②硬質③橙色	環部は外傾し、底部との境に明瞭な段を作る。底部内面は平坦。	外面 環部横ナデ。底部縦削り。指接合部周縁指頭押え。 内面 環部横ナデ。底部ナデ。	①カマド内②環部
8	高 環		①緻密②硬質③橙色	柱状部はエンタシス状をし、外方へ大きく開く裾部を持つ。	外面 磨き。 内面 柱状部縦削り。裾部磨減。	①床直②柱状～裾部上半
9	壺	底 6.1	①細砂・軽石混入②硬質③橙色	胴部下半は内増気味に外方へ開く。ドーナツ状の粘土を貼付し、凹底。	外面 ナデ。胴部下端指頭押え。 内面 磨ナデ。	①床直②胴下半～底部③

E区9・10号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
10	葉 須 恵 器	口(13.1)	①緻密な硬質、還元②灰褐色	口縁部は強く外反し、肩部に段を持ち、その下に波状文を巡らす。	外面 回転擠ナゲ後部縮波状文。 内面 回転擠ナゲ。	①埋土中②口縁部残
11	葉	口 16.6 胴 21.6	①細砂・ガラス質胎物混入②硬質③橙褐色	口縁部は短くくの字状に外反。胴部は球形状の丸味を持つ。	外面 口縁部横ナゲ。胴上半ハケ目横ナゲ。中位ハケ目後横波磨き。 内面 口縁部横ナゲ。胴部斜ハケ目。胴部ハケ目後横ナゲ。	①+2.5②口縁~胴部上半 ③外面、内面口縁部に煤付着
12	葉	口 15.0 胴 24.0 底 6.7 高 15.7	①細砂・軽石・ガラス質胎物混入②硬質③淡黄褐色	口縁部はやや外反。胴部は僅かに縦長だが球形。不安定な平底。	外面 口縁部横ナゲ。胴部上半ナゲ。下半直削り。底部直削り。 内面 口縁部横ナゲ。胴部直ナゲ。	①床直②完形 ③外面胴部下半に煤付着、黒斑
13	葉	口(17.2) 胴(25.4)	①緻密な硬質③橙褐色	口縁部は短くくの字状に外反。胴部は球形状の丸味を持ち、最大径は中位。	外面 口縁部横ナゲ。体部直ナゲ。 内面 口縁部横ナゲ。胴部指頭押え。胴部直ナゲ(ハケ目状工具)	①埋土中②口縁~胴部③外面口縁部に煤付着

E区10号住居址出土土器(第75図、PL44)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	埴	口 9.0 底 3.4 高 6.6	①緻細砂・鉄分を含む砂粒混入②硬質③橙褐色	口縁部は短く内側面を作り立ち上がる。体部上位は狭り、最大径を持つ。底部は平底に近い。	外面 口縁部横ナゲ。体部直削り後横磨き。 内面 口縁部横ナゲ。体部ナゲ。	①+12.5②完形③内面に黒色のタール状付着物
2	高 杯	口 18.5	①軽石・ガラス質胎物混入②硬質③橙褐色	杯部は内径し大きく外方へ開く。底部の器内は厚い。	外面 直削り。後横磨き。 内面 ナゲ後直磨き。	①床直②杯部 ③磨減が著しく、煤付着
3	高 杯	底 9.2	①細砂混入②軟質③橙褐色	柱状部は下位で締まるエントランス状をし、短く開く頸部を持つ。	外面 柱状部直磨き。 内面 柱状部直削り。	①埋土中②胴部③磨減が著しい
4	高 杯	底 13.0	①細砂混入②やや軟質③橙褐色	柱状部は台形を呈し、大きく外方へ円盤状に開く裾部を持つ。	外面 柱状部直磨き。裾部横ハケ目横ナゲ。 内面 天井部補充粘土。柱状部直削り。裾部横ハケ目後横ナゲ。	①+13②胴部 ③内面裾部に黒斑
5	高 杯		①細砂混入②やや軟質③橙褐色	外面底部との境に歪んだ段を持つ。底部の器内は厚い。	外面 杯部ハケ目後横ナゲ。体部下部指頭押え後横ナゲ。底部ナゲ。 内面 杯部ハケ目後ナゲ。胴部接合時に挿ったホゾを入れ込む。	①床直②杯底部
6	葉	底 7.2	①粗砂混入②硬質③明赤褐色	やや上げ底。	外面 胴部直削り。底部直削り。 内面 ナゲ。	①+5②底部ナゲ。

E区16号住居址出土土器

E区16号住居址出土土器 (第77・78図、PL45・46)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状況③備考
1	坏	口(14.8) 高 (5.6)	①微細砂・ガラス質灰物混入②硬質③明赤褐色	口縁部はほぼ直立し、口唇部は丸い。体部は浅い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り→後履磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部寛ナデ後履磨き。	①床直②④⑤ ⑥外面体部に黒斑
2	坏	口 16.7 高 6.7	①小礫混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに内傾し上半は外反。体部との境に強い稜を持つ。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り→。稜は丸調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+14②完形
3	埴	口 15.2 高 9.0	①粗砂混入②硬質③橙色	体部との境はやや締まり、口縁部は短く直立する。体部は深く、内傾し上位でやや立ち上がる。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り→後履磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①+3②完形 ③黒斑。炭化物付着
4	坏	口(14.0) 底 4.5 高 6.4	①緻密②硬質③浅黄褐色	口縁部は短く立ち上がり内外面を作り、口唇部は尖る。体部は内凹。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り→後履磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後履磨き。	①床直②④削 ⑤外面底部に煤付着
5	埴	口(17.0)	①細砂混入②硬質③淡褐色	口縁部は短く外折し、口唇部は尖る。体部は内凹。	外面 口縁部横ハケ目後横ナデ。体部ナデか。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①床直②口縁 →体部④外面に煤付着
6	高 坏	口 17.6	①微細砂・黒色灰物混入②硬質③灰白色	坏部は浅く内傾し、口縁部で短く外傾。内面底部は平坦。重量がある。	外面 坏部上半横ナデ後履磨き。下半→底部ナデ後履磨き。 内面 磨減が著しく、観察困難。	①床直②坏部 ③赤色焼彩。煤付着
7	高 坏		①緻密②硬質③明赤褐色	坏部は外傾し、外面底部との境に弱い稜を作る。柱状部はエンタシス状をし、裾部を持つ。	外面 坏部履磨き。底部ナデか。柱状部履磨き。 内面 坏部ナデ後履磨き。柱状部履磨き。裾部横ナデ。	①埋土中②坏 部下半④柱状部
8	高 坏	口 16.4	①微細砂・軽石・黒色灰物混入②硬質③明赤褐色	坏部は外傾し、底部の内面はやや薄い。底部との境に弱い稜を作る。	外面 坏部横ナデ後履磨き。底部ナデ。 内面 坏部横ナデ後履磨き。	①床直②坏部
9	埴	底 4.8	①緻密②硬質③褐灰色	胴部は内凹気味に立ち上がり、頸部でやや締まる。不安定な平底。	外面 頸部横ナデ。胴部上位履磨きナデ。 内面 胴部上半ナデ。下半→底部指ナデ。	①埋土中②胴 →底部
10	小形 甕	口(13.8)	①軽石・ガラス質灰物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は細長く狭くくの字状に外反。僅かに張る肩部を持つ。	外面 口縁部指押入後横ナデ。頸部ハケ目。胴部ハケ目後ナデ。 内面 口縁部ハケ目後横ナデ。頸→胴部ナデ。	①床直②口縁 →胴部上半④ ③口縁部に煤付着
11	小形 甕	口 14.2 底 5.9 高 15.2	①粗砂混入②硬質③橙色	口縁部は短くくの字状に外反。胴部は球形に近いが最大径は中位よりやや上にある。平底。	外面 口縁部横ナデ。胴部寛削り→。下位履磨り。底部磨減。 内面 口縁部横ナデ。胴部ナデ。	①床直②完形 ③内外面口縁部に煤付着
12	高 坏	口 19.0	①緻密②硬質③明赤褐色(内面)、橙色(外面)	坏部は大きく外傾し、底部との境に明瞭な段を作る。柱状部は短くエンタシス状をし、外方へ大きく開く裾部を持つ。	外面 坏部横ナデ。底部寛ナデ。脚部履磨き。 内面 坏部横ナデ後履磨き。底部ナデ後履磨き。柱状部絞り後履削り。裾部横ナデ。	①カマド支柱 ②頸部欠損 ③炭化物付着

E区16・17号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
13	壺	胴 17.1 底 5.2	①微細砂・軽石混入②硬質③褐色(内面)、明赤褐色(外面)、灰白色(底部)	頸部は強く屈曲。胴部は球形で、最大径は中位にあり下位は著しく窄まる。小さな平底。器内は均一。	外面 口縁部横ナデ。頸部ハケ目後横ナデ。胴部上半科ハケ目後横磨き。下半ナデ後横磨き。底部是削り後横磨き。 内面 口縁部横ナデ。頸部指頭押え。胴部丁寧ナデ。底部ハケ目。	①床直②口縁下半～底部迄③外面赤色化粧土
14	甕	口 19.1 胴 22.3 底 6.0 高 27.8	①粗砂・小磯混入②硬質③洗黄褐色	口縁部は強くくの字状に外反し、端部で僅かに立ち上がる。胴部は縦長ではあるが丸味を持つ。小さい平底。器内は均一。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半横ナデ。下半是削り。以下磨滅。 内面 口縁部横ナデ。胴部横磨ナデ。底部放射状横ナデ。	①床直②定形
15	甕	底 6.5	①細密②硬質③淡褐色	胴部下位は内筒気味に外方へ開く。平底。	外面 胴部ハケ目。底部横ナデ。 内面 胴部ハケ目。底部ハケ目。	①床直②胴下位～底部迄③外面に黒斑
16	小形甕	口 15.5 胴 15.7	①微細砂・軽石混入②硬質③黒褐色(外面)、褐色(内面)	口縁部はやや外反し、折り返し口縁。僅かに張る肩部を持つ。	外面 口縁部横ナデ。胴部丁寧ナデ。 内面 口縁部横ナデ。頸部指頭押え。胴部ナデ。	①埋土②③口縁～胴上半迄
17	甕	口(19.0) 胴(23.4) 底 7.0 高 27.4	①粗砂混入②やや軟質③洗黄褐色	口縁部は強くくの字状に外反。胴部は長胴形で頸部でやや張る。最大径は中位よりやや下で平底となる。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半棒状工具によるナデ。下半是削り。底部磨滅。 内面 口縁部横ナデ。胴部横磨ナデ。	①床直②③磨滅が著しい
18	甕	口(26.2) 胴(27.2)	①粗砂・軽石混入②軟質③洗黄褐色	口縁部は短くくの字状に外反。胴部はやや丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①床直②口縁～胴上半迄③磨滅が著しい
19	甕	胴 23.7	①粗砂・黒色鉱物混入②硬質③褐色	胴部はやや長胴形で丸味を持つ。	外面 ナデ。 内面 横磨ナデ。	①床直②胴部迄③外面に煤付着
20	甕	胴 34.0	①軽石・黒色鉱物・ガラス質鉱物混入②軟質③洗黄褐色	口縁部はほぼ直立。やや張る肩部を持ち、胴部最大径は上位にある。大形の處で器内は厚く、重量は重い。	外面 磨滅が著しく観察困難。 内面 胴部横ハケ目。	①+ 5②口縁迄③胴上位に黒斑

E区17号住居址出土土器(第78図)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	坏	口(12.9)	①細密②硬質③褐色	口縁部は僅かに外傾。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土②③外面化粧土
2	坏	口(15.0)	①細密②硬質③明赤褐色	口縁部は直立し、端部でやや外反。体部は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部是磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部横ナデ後横磨き。	①埋土②③
3	坏	口(12.8)	①細密②硬質③褐色	口縁部は外反。	外面 横ナデ 内面 横ナデ	①埋土②③口縁部迄

E区7・A区24・1号住居址出土土器

E区7号住居址出土土器 (第80図、PI43)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	杯	口 14.2 高 4.9	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く外折し、強い内傾を作り、肩部はやや立ち上がる。体部は内傾気味に立つ。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削りー。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後放射状磨き。	①+15.5②1/2
2	杯	口 12.0	①緻密②硬質③明赤褐色(内面)、橙色(外面)	口縁部は直立。体部との境に明瞭な稜を持つ。体部は内傾。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削りー後磨き。稜は荒調整。 内面 口縁へ体部横ナデ。	①+20.5②1/2 ③内面鉄分が多く赤褐色に発色
3	杯	口 11.6 底 5.4 高 5.0	①緻密砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	口縁部は短く立ち上がり口唇部は尖る。体部は外傾。底部はドーナツ状の粘土を貼付し凹底。器内は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部寛削り後磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部寛ナデ。	①床直②1/2
4	杯	口(14.4)	①緻密②やや軟質③橙色	口縁部は直立し、口唇部は尖る。体部はやや外傾。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り後磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後ための棒状工具による縦磨き。	①埋土中②1/2
5	壺		①細砂混入②硬質③橙色	頸部は強く縮まり外反。胴部上半は球形状の丸味を持つ。	外面 口縁部横ナデ後磨き。胴部寛削りー後横磨き。 内面 口縁部磨きか。頸部絞り後指頭押え。胴部寛削り後横磨ナデ。接合痕が明瞭に残る。	①埋土中②頸部～胴部③外面胴部に黒斑。磨減が著しい
6	高 杯 須 意 器	口(17.0)	①緻密②硬質、還元③暗青灰色	口縁部は僅かに外反し、肩部はやや立ち上がる。体部に2本の凸線とその区画中に波状文が走る。	外面 口縁部回転横ナデ。体部回転横ナデ後波状文、10本1単位。 内面 口縁へ体部回転横ナデ。口縁部荒調整。	①埋土中②杯部上半③外面に僅かに自然軸

A区24号住居址出土土器 (第81図、PI37)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	杯	口 6.8 高 3.5	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は直立。体部は外傾し、器高は浅い。肩部は扁平。	外面 口縁部横ナデ。底部寛削りー。 内面 口縁部横ナデ。体へ底部ナデ。底部周縁指頭押え。	①+11②完形

A区1号住居址出土土器 (第84図、PI47)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	杯	口 10.5 高 3.6	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く直立。丸底	外面 口縁部横ナデ。体部寛削りー。 内面 口縁部横ナデ。体部指頭押え後ナデ。	①埋土中②完形
2	杯	口(13.6)	①細砂・軽石・黒色鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は短く内折。体部は外傾。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削りー。 内面 口縁へ体部横ナデ。	①埋土中②1/2
3	杯	口(12.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は外傾。底部は扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り後ナデ。底部寛削りー。 内面 口縁部横ナデ。体へ底部ナデ。	①埋土中②1/2

A区1・19号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
4	環 須 恵 器	口(13.3) 底(6.8) 高 2.9	①粗砂混入②硬質、還元 ③棕色	口縁部は短く外反。体部は内局気味に外傾。平底	外面 体部回転横ナデ。底部回転糸切りであるが、切り履しに乱れがある。 内面 体へ底部回転横ナデ。	①+19②片
5	薬 壺 須 恵 器	口(5.8) 胴(8.8)	①微細砂・カラス貫鉱物・白色鉱物混入②硬質、還元③暗青灰色(外面)、暗赤灰色(内面)灰色(器肉)	口縁部は短く直立。僅かに張る肩部を持ち、胴部最大径は中位。	外面 口縁部回転横ナデ。肩部ウキ目。9本1単位。底部手持り足削り。 内面 回転横ナデ。	①+7②口縁～胴部片
6	長 頸 壺 須 恵 器	口 9.0	①緻密②硬質、還元③灰色	頸部は細長くやや外反。口縁部は段を持ち、短く立ち上がり、内面端部に平坦面を作る。	巻き上げロクロ成形。右回転。 外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。口縁部端部調整。	①+10②口縁～頸部

A区19号住居址出土土器(第86図、PI47)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	環	口(12.0)	①細砂・軽石・黒色鉱物混入②硬質③棕色	口縁部は短く直立。体部は外傾し浅い。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部足削り後ナデ。底部足削り。 内面 横ナデ	①埋土中②片 ③外面の磨滅が著しい
2	環	口 11.6 高 2.9	①細砂混入②硬質③棕色	口縁部はほぼ直立。体部は浅く、底部は扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部足削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ	①貯蔵穴内②片割
3	環	口 12.8 高 4.3	①細砂混入②硬質③棕色	口縁部は短く直立。丸底。大型。	外面 口縁部横ナデ。体部足削り。底部足削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②片
4	環	口 11.0 高 3.2	①緻密②硬質③棕色(外面)、におい棕色(内面)	口縁部は短く内折し、口唇部は丸い。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部足削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部周縁指頭押え。	①埋土中②片
5	環	口 12.2 高 3.2	①緻密②硬質③浅黄棕色	口縁部は外傾し、上位に弱い段を持つ。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ後横足磨き。縁は凹縁。体部足削り・後横足磨き。 内面 口縁部横ナデ後横足磨き。体部足磨き。	①埋土中②片 ③内裏、外面にも炭素吸着。
6	環	口 10.8 高 3.2	①緻密②硬質③棕色	口縁部は短く直立し、端部で僅かに外反。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部足削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②片
7	高 環		①細砂・軽石混入②やや軟質③明赤褐色	環部は内局気味に立ち上がる。胴部は円錐形で下位で大きく開く。	外面 環部足削り・後足磨き。胴部足削り・後足磨き。 内面 環部足磨き。胴部横ナデ。	①埋土中②環底部～柱状部③内外面柱状部に炭付着
8	長 壺	口 22.5	①細砂混入②硬質③棕色	口縁部は強くくの字状に外反し、口唇部は丸い。僅かに丸味を持つ長胴形。最大径は口縁部にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部足削り。 内面 口縁部横ナデ。胴上半部斜角ナデ。胴部横足ナデ。	①貯蔵穴内・床直②口縁～胴上半片
9	鉢 須 恵 器	口 11.0 胴 11.7	①緻密②硬質、還元③灰色	口縁部は短く内傾。体部は深く内局気味となる。	外面 回転横ナデ。口縁端部調整。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁～体部片

A区20号住居址出土土器 (第86図、PL47)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	杯	口 11.6 高 3.3	①細砂混入②硬質③明赤褐色	口縁部は短く内傾。扁平な丸底。器内は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。 内面 口縁～体部横ナデ。底部指頭埋え。	①埋土中②% ②体部土壌に煤が混入する。重ね痕あり。
2	杯	口 10.5 高 3.2	①緻密②硬質③棕色	口縁部は短く僅かに内傾。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②% %
3	杯	口 10.5 高 3.3	①細砂混入②硬質③棕色	口縁部は短く直立し、器内は薄い。底部は平底に近い。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②% %

B区9号住居址出土土器 (第89図、PL48)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	杯	口 11.8 高 3.6	①緻密②硬質③棕色	口縁部は短く内傾。丸底。底部の器内は厚い。	外面 口縁部横ナデ。体部寛削り後指磨き。 内面 横ナデ。	①味直②% %
2	小形甕	口 13.0 胴 15.1	①微細砂混入②硬質③棕色	口縁部はやや外反。水平で短い肩部を有し、球形状の丸味を持つ。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。胴上端部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削り。	①味直②口縁% %～胴部上半% %②口縁部に煤付着
3	甕	口 20.9 胴 20.1	①微細砂混入②硬質③棕色	口縁部は外反。胴部最大径は上位にある。	外面 口縁部横ナデ。肩部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削り。	①+2②口縁% %～胴部上半% %②外面に煤付着
4	甕	口 20.2	①微細砂混入②硬質③棕色	口縁部はややコの字状を呈す。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削り。	①埋土中②口縁% %～胴部上位% %
5	甕	口(22.8) 底(13.4) 高(29.7)	①微細砂混入②硬質③棕色	口縁部は外反。胴部は長胴形を呈し、上位はほぼ直立し、下位でやや窄まる。底部は底みけ。	外面 口縁部横ナデ。胴部上半寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削り。 孔縁部調整。	①味直②% %②内外面口縁部に煤付着

B区1号住居址出土土器 (第91・92図、PL48)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	甕	口 22.0 胴 49.0	①細砂混入②硬質③棕色	口縁部は強く外反。丸味のある肩部を持ち、最大径は胴部上位にあり。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部寛削り。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削り。	①カマド石焼 ②口縁～胴部% %
2	甕 須恵器		①緻密②硬質、還元③灰色	口縁部は強く外反し、端部外面に直立する平坦面を持つ。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁部片③内面 上半に自然軸
3	甕 須恵器		①緻密②硬質、還元③灰色	やや丸味を持つ。	外面 平行状のタタキ目。 内面 青海波状のアナ目。	①埋土中②胴部片③外面に 自然軸

B区1・3・6号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
12	坏 酒器	口 12.2 底 9.4 高 3.2	①緻密②硬質③白色	体部は外傾し、上半はやや大きく開く。平底。	巻き上げロクロ成形。 外面 回転横ナデ。底部回転部切り後手持り提柄り。 内面 回転横ナデ。	①灰直②完形③歪みが著しい
13	坏	口 14.8 高 3.4	①緻密②硬質③褐色	口縁部は強く外反。扁平な丸底。器体は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 横ナデ。底部指頭押え。	①貯蔵穴内②完形③外面口縁部に煤付着
14	甕	胴 21.8	①細砂多量に混入②硬質③褐色	口縁部は外反。胴部最大径は上位にある。	外面 口縁部横ナデ。胴部直削り。 胴部直削り。1。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削りナデ。	①コマド内②胴部～胴部上半反
15	甕		①細砂多量に混入②硬質③褐色	丸底の底部から、内傾気味に外方へ開く。	外面 胴部直削り。底部直削り。 内面 胴部横削りナデ。底部放射状気味。	①埋土中②胴下半～底部③底部に黒斑胴部に煤付着
16	大 甕 酒器		①緻密②硬質、還元③灰白色	丸底の底部から、大きく外方へ開く。内面底部中央に直径13cm程の不正円の煎煎が通る。器体は大形。	外面 平行状のタタキ目。 内面 青海波状のアタ目。	①+11②胴部下位～底部③外面に自然軸

B区3号住居址出土土器 (第95図、PI48)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	坏	口 15.6 高 3.9	①細砂・軽石混入②硬質③におい褐色	口縁部は外反。扁平な丸底である。器体は浅く大形。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 横ナデ。	①+5 ②完形
2	坏	口 11.8 高 3.7	①黒色鉱物混入②硬質③褐色	口縁部は僅かに内傾し、器内は浅い。丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 横ナデ。	①コマド内②完形③外面に煤付着
3	甕	底 5.3	①細砂多量に混入②硬質③におい褐色	胴部は外傾。小さい平底器内は浅い。	外面 胴部直削り。底部直削り。 内面 直ナデ。	①埋土中②胴下位～底部③外面に煤付着

B区6号住居址出土土器 (第95図、PI48)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	坏	口 (7.8)	①緻密②硬質③褐色	口縁部は直立気味に立ち上がり上半で外反。体部は内傾。器内は厚く大形。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②%③外面体部に黒斑
2	坏	口 12.4 高 3.7	①緻密②硬質③褐色	口縁部は短く僅かに内傾。扁平な丸底。	外面 口縁部横ナデ。体部直削り。 内面 横ナデ。	①灰直②%

E区4号住居址出土土器 (第98図)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	環須恵器	口 12.6 底 7.4 高 4.0	①緻密②硬質、還元③灰色	体部は外傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部切り離し後底部及び体部下端回転削り。ロクロは右回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②完形
2	環須恵器	口 11.6 底 8.0 高 3.0	①緻密②硬質、還元③灰色	体部は内傾気味に外傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部回転削り。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②片③内面に火焼痕
3	環	口(16.3)	①緻密②硬質③褐色	口縁部はほぼ直立。体部は内傾。	外面 口縁部横ナデ。体部削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②片
4	環	口(11.2)	①緻密②硬質③褐色	口縁部は短く内傾。体部は内傾。底部は平底で器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部削り。 内面 口縁へ体部横ナデ。底部ナデ。	①埋土中②片
5	環	口(13.7)	①緻密②硬質③明赤褐色	口縁部は短く直立。体部は浅く扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部横削り。 内面 口縁部横ナデ。体部横ナデ後横削り。	①埋土中②片
6	鉢須恵器	口(17.0)	①緻密②硬質、還元③灰色	体部は外傾。口唇部は尖る。器体は深い。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁へ体部片

E区15号住居址出土土器 (第98図、PI48)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	鉢	口(16.2)	①粗砂混入②硬質③褐色	口縁部はやや内傾。体部は内傾し、上位に最大径を持つ。	外面 口縁部横ナデ。体部削り。 内面 磨減が著しく観力困難。	①床直②口縁へ体部片
2	環	口(12.4) 底(9.6) 高 4.1	①細砂混入②硬質③褐色	体部は外傾。口唇部は尖る。平底。	外面 口縁部横ナデ。体部削り後ナデ。底部削り。 内面 横ナデ。底部指痕押え。	①埋土中②片
3	環	口 11.1 高 3.4	①細砂混入②硬質③褐色	口縁部は短く直立し、器内は薄い。丸底を呈し、器体は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部削り。 内面 口縁部横ナデ。	①床直②ほぼ完形

E区8号住居址出土土器 (第99図、PI48)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	環須恵器	底 9.3	①細砂混入②やや軟質、還元③灰白色	体部は外傾し、浅い。平底。	外面 体部回転横ナデ。底部は回転未切り後周縁を回転削り。ロクロは右回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体へ底部片
2	環須恵器	口(11.5)	①細砂混入②やや軟質、還元③灰白色	体部はやや内傾気味に外傾。口縁部は尖る。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁へ体部片

A区5・6・10号住居址出土土器

A区5号住居址出土土器 (第104図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	環 須恵器	口(14.4) 底(7.0) 高(4.0)	①緻密②硬質、還元③灰 色	体部は内埴気味に立ち上 がり、口縁部でやや外反。 平底。	外面 体部回転横ナデ。底部右回転糸 切り痕。 内面 回転横ナデ。	①貯蔵穴② ⅔
2	埴 灰輪陶器	底(7.4)	①緻密②硬質、還元③灰 白色	体部は内埴気味に立ち上 がる。高台の断面形は丸 味のある三ツ月形。	外面 回転横ナデ。丁寧な付高台。高 台部内面の糸切り痕はナデ消し。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体 ~高台部③ 潰け掛け
3	埴 須恵器	底(8.6)	①緻密②軟質、酸化③灰 色	ややだれ気味の高台を付 ける。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。付高台。高台部内 面の糸切り痕は残る。	①埋土中。② 高台部⅔③強 焼成
4	環 須恵器	口(14.6) 底(8.4) 高3.8	①細砂混入②硬質、還元 ③灰白色	体部は外傾。平底。器体 は浅い。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り 痕。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②⅔
5	甕	口16.0	①微細砂混入②硬質③橙 色	口縁部はコの字状を呈 し、器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部鋭削り。 内面 口縁部横ナデ。	①床直②口 縁部⅔

A区6号住居址出土土器 (第104図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	埴 須恵器	底6.8	①緻密②軟質、還元③灰 白色	体部は内埴気味に外傾。 短いだれた高台を付け る。	外面 回転横ナデ。右回転糸切り後粗 雑な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体 ~高台部⅔
2	甕	口19.2	①微細砂混入②硬質③橙 色	口縁部はコの字状を呈 し、器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部鋭削り。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②口 縁部⅔
3	甕	口(20.4)	①微細砂混入②硬質③橙 色	口縁部はだれ気味のコの 字状口縁。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部鋭削り。 内面 口縁部横ナデ。肩部横置ナデ。	①+16.5②口 縁~肩部⅔

A区10号住居址出土土器 (第104図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	埴 須恵器	底6.5	①微細砂混入②軟質、還 元③灰白色	体部は内埴気味に外傾。 短いだれた高台を付け る。	外面 底部右回転糸切り後付高台。 内面 回転横ナデ。	①床直②体 ~高台部
2	埴 須恵器	底7.8	①緻密②軟質、還元③灰 白色	体部は内埴気味に外傾。 底径は大きく、短い高台 を付ける。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り 後粗雑な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体 ~高台部⅔

A区17号住居址出土土器 (第109図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	甕	口 21.2 胴 29.6 底 (4.5) 高 28.5	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部は外反しているが、コの字状口縁に近く、最大径は上位にある。小さい平底。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部寛削りへ。 胴部上位寛削りへ。下平削りり。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削ナデ。	①貯蔵穴内②底部片欠損③外面胴部に炭化付着物

A区22号住居址出土土器 (第109図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	坏	口 (5.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は短く内傾。体部は外傾し、浅い。平底。	外面 口縁部横ナデー。体部寛削り後ナデ。底部寛削り。 内面 口縁～体部横ナデ。底部ナデ。	①床直②片
2	甕	口 19.6	①細砂多量に混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈す。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部寛削りへ。 胴部上位寛削りへ。 内面 口縁部横ナデ。胴部横削ナデ。	①カマド内②口縁～胴部片③煤付着

A区25号住居址出土土器 (第109図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	坏 須臾器	底 (7.0)	①細砂・白色灰物混入②硬質、還元③灰色	体部はやや内傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①床直②底部片
2	埴 須臾器	底 (7.5)	①微細砂混入②やや軟質、還元	体部は僅かに内傾。だれた短い高台を付ける。	外面 底部右回転糸切り後粗雑な付高台。 内面 回転横ナデ。	①床直②高台部片
3	坏 須臾器	口 13.8 底 6.5 高 4.4	①粗砂混入②硬質、還元③灰白色	体部は外傾し、やや深い。平底。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①床直②片
4	坏 須臾器	口 13.8	①軽石混入②硬質、還元③灰色	体部は外傾。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体部片③焼成
5	小形 台付甕		①細砂混入②硬質③橙色	台部は台形を呈し、端部はやや水平気味に外方へ開く。	外面 胴部下端削りり↑。台部寛削りり↑。 内面 底部磨滅。台部横ナデ。	①埋土中②台部
6	甕	口(18.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈し、器内は厚い。	外面 横ナデ。 内面 横ナデ。	①埋土中②口縁部片

A区27号住居址出土土器 (第109図)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態③備考
1	甕	口(19.2)	①微細砂混入②硬質③橙色	口縁部はコの字状を呈し、端部で僅かに立ち上がる。	外面 口縁部横ナデ。胴部上端へ。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②口縁部片

E区2・6・B区10号住居址出土土器

E区2号住居址出土土器 (第112図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏 須 壺 器	口(13.4) 底 5.4 高 3.3	①緻密②硬質、還元③黒褐色	体部は外傾し、口唇部で僅かに外反。	外面 回転横ナデ。底部右回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁 $\frac{1}{6}$ ~底部 $\frac{1}{6}$ ③焼成
2	埴 須 壺 器	底 9.2	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は内傾気味に外傾し、深い。高台は短い。	外面 回転横ナデ。底部は右回転糸切り後粗雑な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{6}$ ③外面に黒斑。内面に煤付着。
3	埴 須 壺 器	底 6.7	①緻密②やや軟質、還元③灰白色	高台は短く、断面形は三角形を呈する。	外面 底部右回転糸切り後付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②底部
4	埴 須 壺 器	底 5.7	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は内傾。高台は短い。	外面 底部右回転糸切り後付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体~高台部
5	埴 須 壺 器	底 (7.6)	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は僅かに丸味を持ち外傾。高台は短い。	外面 回転横ナデ。付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体~高台部③黒書土器
7	甗	口(18.2)	①緻密砂混入②硬質③褐色	口縁部はコの字状を呈する。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部鋭削り。 内面 口縁部横ナデ。肩部横ナデナ。	①埋土中②口縁~胴上位

E区6号住居址出土土器 (第112図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏	口(11.6) 高 3.0	①緻密②硬質③褐色	口縁部は僅かに内傾。体部は浅く外傾。平底。	外面 口縁部横ナデ。肩部鋭削り後ナデ。底部鋭削り。 内面 横ナデ。底部周縁指頭押え。	①埋土中② $\frac{1}{6}$
2	坏	口(12.8) 高 2.2	①緻密②硬質③褐色	体部は外傾。器体は浅く扁平。平底。	外面 口縁部横ナデ。肩部鋭削り後ナデ。底部鋭削り。 内面 横ナデ。底部周縁指頭押え。	①埋土中② $\frac{1}{6}$
3	坏 須 壺 器	口(10.6) 底 (6.2) 高 3.7	①黒色夾雑物混入②硬質、還元③明オリブ灰色	体部は内傾気味に立ち上がり上位で外反。底部は器内厚い。	外面 回転横ナデ。体部下端に底部切り指い痕。 内面 回転横ナデ。	①埋土中② $\frac{1}{6}$ ③軟質窯産

B区10号住居址出土土器 (第114図)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏 須 壺 器	口 14.1 底 7.5 高 4.4	①緻密②軟質、還元③黄灰色	体部は大まかく外傾。平底。底部の器内は薄い。	外面 粗雑な回転横ナデ。底部静止糸切りと左回転糸切りの併用。 内面 横ナデ。	①+7.5② $\frac{1}{6}$ ③ロクロの回転が横い。
2	円筒埴輪		①小粒混入②軟質③褐色	胴部は外傾。突部はだれ気味の台形。透孔を持つ。	外面 縦ハケ目後突部貼付。 内面 指ナデ。	①+5 ②胴部 $\frac{1}{6}$
3	円筒埴輪		①細砂混入②やや軟質③明赤褐色	胴部はほぼ直立する。突部はだれ気味の台形。	外面 縦ハケ目後突部貼付。 内面 斜ハケ目。	①埋土中②胴部 $\frac{1}{6}$

B区10・E区1・11号住居址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①粘土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
4	内筒植輪	底(23.0)	①細砂多量に混入②硬質③淡黄褐色	基部から胴部にかけてやや外傾。突部は台形を呈す。底部棒状工具痕があり、乾燥時のものか。	外面 胴部縦ハケ目後横ハケ目。突部貼付後止まりのある斜い横ハケ目。 内面 基部部縦指ナデ。基部指頭圧痕。	①+4 ② 胴～底部迄③外面に赤色塗彩

E区1号住居址出土土器 (第115図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①粘土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	壺	底(4.9)	①微細砂混入②硬質③褐色	胴部下位は外傾。平底。器内は薄い。	外面 胴部下位寛削り。底部窪削り。 内面 滑減	①埋土中②胴下位迄③底部迄
2	壺	口 20.2	①微細砂混入②硬質③褐色	口縁部はコの字状を呈す。僅かに張る肩部を持つ。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。肩部窪削り。 内面 口縁部横ナデ。肩部横寛ナデ。	①+4.5②口縁～胴上位迄

E区11号住居址出土土器 (第118図、PL49)

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①粘土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①②出土・残存状態③備考
1	坏 須恵器	口(14.6) 底(9.2) 高 3.9	①緻密②硬質、還元③灰白色	体部は外傾し、口唇部はやや外反。平底。器体は浅く扁平。	外面 回転横ナデ。底部左回転糸切り後体部下端回転削り。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②左側
2	坏	底 7.5	①緻密②硬質、還元③灰色	体部は外傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部回転削り後体部下端回転削り。ロクロは左回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体～底部迄
3	蓋 須恵器	口 18.2 高 3.1	①緻密②硬質、還元③灰色	天井部は平坦。端部は直に下に折れる。ボタン状のつまみ貼付。	外面 回転横ナデ。天井部回転削り。ロクロは左回転。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②左側
4	小形 台付壺		①緻密②硬質③褐色	胴部下位は内傾気味に外傾。ハの字状に開く短い台部を持つ。	外面 胴部窪削り。上部横ナデ。 内面 胴部窪ナデ。台部横ナデ。	①埋土中②胴下位～台部
5	壺	口(23.3)	①微細砂混入②硬質③褐色	口縁部はコの字状に近い。胴部上位は張りを持たずに僅かに内傾。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。胴上位窪削り。 内面 口縁部横ナデ。胴上位横寛ナデ。	①埋土中②口縁～胴上位迄
6	壺	口(22.1)	①微細砂混入②硬質③褐色	口縁部はコの字状に近い。胴上位はやや張りを持つ。口縁部に比べ胴部の器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。胴上位窪削り。 内面 口縁部横ナデ。胴上位横寛ナデ。	①埋土中②口縁～胴上位迄

A区4・2・3号方形周溝墓出土土器

A区4号方形周溝墓出土土器 (第120図、PL50)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①粘土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	埴		①細砂・軽石混入②硬質③褐色	口縁部は短く外折し、内縁を作る。体部は内傾。	外面 口縁部横ナデ。体部寛ナデ。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ後縦線磨き。	①浅間C上②口縁～体部上半1/3
2	高 杯		①細砂・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	杯部は外傾し、蓋部との境に弱い横を作り、底部内面は平坦。底部の器内は厚い、柱状部は円錐形。	外面 杯部縦ハケ目後縦線磨き。底部周縁横ハケ目。底部縦ハケ目。胴部縦線磨き。 内面 杯部横ハケ目。胴部上半ナデ。下半横ハケ目。	①浅間C上②杯下半～柱状部底
3	埴		①緻密②硬質③よい橙色	口縁部は外傾し、器内は薄い。	外面 斜ハケ目後縦線磨き。 内面 横線磨き。	①浅間C上②口縁部
4	壺?		①細砂混入②硬質③よい橙色(外面)、褐色(内面)	やや丸味を持ち内傾。	外面 縦線施文。LR 縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①浅間C上②胴部片
5	壺?		①ガラス質鉱物混入②硬質③よい橙色	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR 縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①浅間C上②胴部片
6	壺		①緻密②硬質③褐色	内傾。	外面 縦線施文の区画内にLR 縄文を充填。 内面 横ナデ。	①埋土中②胴部片③外面に黒斑
7	壺		①緻密砂混入②硬質③洗黄褐色	頸部はほぼ直立。胴部は内傾。	外面 ナデ後縦線横線2本確認。 内面 横ナデ。	①浅間C上②頸部片
8	壺?		①細砂混入②硬質③褐色	やや丸味を持つ。	外面 RL 縄文の横位施文。 内面 寛ナデ。	①浅間C上②胴部片

A区2号方形周溝墓出土土器 (第122図、PL50)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①粘土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	壺?		①細砂混入②硬質③灰白色	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR 縄文の横位施文。 内面 寛ナデ。	①浅間C上②胴部片
2	壺		①軽石・黒色鉱物・ガラス質鉱物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は外反し、口唇部は平坦。	外面 口唇部、口縁部LR 縄文の横位施文。口縁部ナデ。 内面 上半横ナデ。下半縦ナデ。	①浅間C上②口縁部③外面に煤付着

A区3号方形周溝墓出土土器 (第124図、PL50)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①粘土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
17	壺	口 16.0 胴 24.7 底 8.0 高 30.5	①粗砂・軽石混入②硬質③黄褐色	口縁部は強く外反し折り返し口縁。頸部は強く屈曲し胴部最大径は中位にある。下位は著しく窄まる。小さい平底。	外面 口縁部横ナデ。頸部縦ハケ目後縦線磨き。胴部ハケ目後縦線磨き。 内面 口縁部ハケ目後横線磨き。胴部上半横線ナデ。下半横ハケ目。	①+18②定形③外面頸部、胴部に黒斑。黒色タール状付着物。
18	埴	口 12.0 底 5.2 高 7.2	①粗砂・軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③褐色	口縁部は短く外折し、内縁を作る。口唇部は尖る。体部は内傾。僅か上げ底。	外面 口縁部横ナデ。体部直前より後縦線磨き。底部直前より後縦線磨き。 内面 口縁部横ナデ。体部上半横線ナデ。下半ナデ。底部直前まで傾がある。	①浅間C上②1/3③内面。外面下半に鉄分赤褐色に黄色

A区3・1号方形周溝墓出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
19	甕	口(15.1)	①微細砂・ガラス質灰物混入②硬質③明赤褐色	口縁部は外傾。	外面 口縁端部横ナデ。以下斜ハケ目後縦磨き。 内面 口縁端部横ナデ。以下横ハケ目。	①浅間C上②口縁部迄
20	甕	口 13.4 胴 17.4 底 6.8 高 16.8	①微細砂・軽石混入②硬質③明赤褐色	口縁部は外傾し、端部で短く内折。口唇部は平坦。胴部中位に最大径を持つ。平底。	外面 口唇部横ナデ。口縁部ハケ目↑後ナデ。胴部上位ハケ目↓。中位斜縦磨き。下半縦磨き。 内面 口唇部横ナデ。口縁部横ハケ目。頸部横ナデ。胴部横縦ナデ。底部粗雑な縦磨き。	①+10②完形③胴部下半に黒斑
21	甕		①細砂混入②硬質③浅黄褐色	内傾。	外面 寛楕横線文の区画内にLR縄文の横位施文。以下覆削り後縦磨き。 内面 ナデ。	①埋土中②頸部片
22	甕		①微細砂・ガラス質灰物混入②硬質③褐色	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①浅間C下②胴部片
23	甕		①微細砂②硬質③褐色	内傾。	外面 LR縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①浅間C下②胴部片
24	甕		①微細砂・軽石混入②硬質③よい褐色	やや丸味を持ち内傾。	外面 ナデ後寛楕横線文と扇歯文の区画内にLR縄文を充填。 内面 ナデ。	①浅間C下②胴部片

A区1号方形周溝墓出土土器 (第126図、PL50)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	甕		①細砂混入②硬質③浅黄褐色	二重口縁。上段は外傾し下段はほぼ直立。胴部は中位に最大径を持ち球形。底部は焼成後穿孔。	外面 口縁部上段横ナデ後、波状文(7本1単位)後、円形浮文に竹管を刺突し垂円形浮文を巡らす。頸部縦磨き。胴部上段平行線文1段。下段波状文3段。10条1単位。以下横磨き。 内面 口縁部磨減。頸部絞り後指頭押え。胴部上位粗いハケ目→。中位粗いハケ目↑。11本1単位。下位細いハケ目→。14本1単位。	①浅間C上②ほぼ完形③赤色塗彩。外面胴中位に黒斑1カ所。
2	甕		①細砂・軽石・黒色灰物混入②硬質③褐色	張りのある胴部を持つ。	外面 頸部縦削り後縦磨き。胴部 LR縄文の横位施文。 内面 頸部横ナデ。胴部指頭押え後ナデ。	①浅間C上・下②頸部～胴上位③7と同一個体。
3	甕		①軽石・黒色灰物混入②硬質③褐色	外反し、折り返し口縁。口唇部は平坦。	外面 口唇部・口縁部RL縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①埋土中②口縁部片
4	甕		①黒色灰物・ガラス質灰物混入②硬質③浅黄褐色(外面)、褐色(内面)	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR縄文の横位施文。 内面 横ナデ。	①埋土中②胴部片
5	台付壺		①細砂・ガラス質灰物混入②硬質③褐色	S字状口縁を持つ台付壺。	外面 ハケ目。 内面	①埋土中②胴部片③埋付着

A区1・6号方形周溝墓、A区浅間B層下水田址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
6	壺		①微細砂混入②硬質③灰白色	やや丸味を持ち内傾。	内面 帯流文。 内面 ナデ。	①浅間C上②胴部片③外面に保付着
7	壺		①細砂・軽石・黒色鉱物混入②硬質③よい橙褐色	やや丸味を持ち内傾。	外面 LR 縄文の横位施文。 内面 指頭押え後ナデ。	①浅間C上②胴部片③2の同一個体
8	壺		①微細砂混入②硬質③淡黄褐色	口縁部は外傾し、端部で短く内彎、折り返し口縁。	外面 横ナデ。 内面 横ナデ。	①浅間C上②口縁部
9	壺		①軽石・黒色鉱物混入②硬質③よい橙褐色	内傾。補修孔を持つ。	外面 横ナデ後置桶山形文。 内面 横ナデ。	①浅間C上②胴部片
10	壺		①軽石・黒色鉱物混入②硬質③よい橙褐色	内傾。	外面 横ナデ後置桶山形文。 内面 横ナデ。	①浅間C上②胴部片
11	壺		①軽石・ガラス質鉱物混入②硬質③黒褐色	上半はやや立ち上がる。	外面 簾状文。5条1単位。右廻り。 内面 粘土紐接合部分指頭押え。	①浅間C上②胴部片
12	壺		①緻密②硬質③よい橙褐色	内傾。	外面 上半R縄文の横位施文。下半ナデ。 内面 横置ナデ。	①浅間C上②胴部片③外面に保付着

A区6号方形周溝墓出土土器 (第127図、PL50)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	壺	口(10.6) 胴(27.4) 底 7.5 高 28.5	①粗砂・ガラス質鉱物混入②硬質③よい橙褐色	口縁部は短くやや外傾。胴部は球形を呈し、丸味のある肩部を持ち最大径も上位にある。平底。	外面 口縁部ハケ目↑、胴部ハケ目↓。 胴部ハケ目後縦磨き。 内面 口縁部横置磨き。胴部上半荒ナデ。下半斜置ナデ後縦磨き。	①埋土中②口縁部～胴部③外面保付着

A区浅間B層下水田址出土土器 (第130図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形	法 址	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	坏	口(12.6)	①細砂混入②硬質③よい橙褐色	口縁部は僅かに外反。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部置削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②口縁部～胴部③外面保付着
2	坏	口 12.0	①鉄分を含む砂粒混入②硬質③橙褐色	口縁部は外反し、口唇部は尖る。体部は扁平。	外面 口縁部横ナデ。体部置削り。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②口縁部
3	坏	口(10.8)	①緻密②硬質③橙褐色	口縁部は強く外反。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部置削り。絞は置調整。 内面 口縁部横ナデ。体部ナデ。	①埋土中②口縁部
4	坏	口(11.4)	①緻密②硬質③橙褐色	口縁部はやや外反。体部は扁平で浅い。	外面 口縁部横ナデ。 内面 磨減が著しく観察困難。	①埋土中②口縁部
5	坏	口(13.7)	①小礫混入②硬質③橙褐色	口縁部はやや外反し、胴部は僅かに立ち上がる。器内は厚い。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②口縁部

A区浅間B層下水田址出土土器

(単位: cm)

番号	器形	法 量	①胎土②焼成③色調	器 形 の 特 徴	成・整 形 の 特 徴	①②出土・残存状態③備考
6	高 环		①細砂混入②硬質③明赤褐色	底部との境に明確な線を作る。口縁部はやや外反。	外面 坏部磨削り後荒磨き。 内面 坏部磨削り後荒磨き。	①埋土中②坏部%
7	高 环		①微細砂混入②硬質③橙色	柱状部は下方が僅かに開く。	外面 磨減が著しく観察困難。 内面 絞り目直。	①埋土中②柱状部上半③鉄分の付着多い
8	地 須 意 器	口(14.1)	①緻密②硬質、還元③灰色	口縁部は短く外折し、内線を作る。体部は内湾。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②口縁~体部%
9	高 环 須 意 器	底(24.0)	①緻密②硬質、還元③灰色	脚部は下位で大きく開き端部はやや直立する。内面端部は折り返す。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②脚部%③外面に自然輪
10	壺	口(21.8)	①軽石多量に混入②やや軟質③淡黄褐色	口縁部はくの字状に強く外反。	外面 磨減が著しく観察困難。 内面 磨減が著しく観察困難。	①埋土中②口縁部%③外面に鉄分付着
11	环	口(12.2)	①緻密②硬質③橙色	口縁部は短く直立。扁平な丸底。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部荒削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②% ③外面に黒斑
12	环	口(9.8)	①細砂混入②硬質③によい橙色	口縁部は短く立ち上がる。扁平な丸底。器内は浅い。	外面 口縁部横ナデ。体部荒削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②% ③外面に黒斑
13	环	口(15.4)	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに外傾。体部は扁平で浅い。器内は極めて薄い。	外面 磨減が著しく観察困難。 内面 横ナデ。	①埋土中②% ③外面に鉄分付着
14	坏 須 意 器	底 10.4	①黒色夾雑物混入②硬質、還元③灰色	体部は内湾気味に外傾。高台は断面三角形を呈し、小さい。	外面 底部下位回転磨削り。ロクロは左回転。付高台。 内面 回転横ナデ。底部ナデ。	①埋土中②体部~高台部%
15	壺		①微細砂混入②硬質③灰色	口縁部外反。	外面 口縁部横ナデ。 内面 口縁部横ナデ。	①埋土中②頸部%
16	环	口 11.0	①細砂混入②硬質③橙色	口縁部は外傾し、端部でやや内湾。体部は内湾。器内は薄い。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部荒削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②% ③
17	环	口(11.4)	①黒色鉱物混入②硬質③橙色	口縁部は僅かに外傾し、端部で内湾。体部は内湾。	外面 口縁部横ナデ。体部ナデ。底部荒削り。 内面 横ナデ。	①埋土中②% ③
18	地 須 意 器	底(7.9)	①緻密②やや軟質、還元③灰白色	高台の器内は薄い。	外面 底部回転糸切り後丁寧な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②底部%③鉄分付着
19	地 須 意 器	口(13.2)	①緻密②やや軟質、還元③灰白色	体部は内湾気味に外傾。口縁部に弱い段を持つ。	外面 回転横ナデ。口縁部は凹線が深。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②% ③
20	蓋 須 意 器	口(16.0)	①緻密②硬質、還元③灰白色	端部は短く直下に折れる。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②% ③鉄分付着

B区1・C区1・7・8号清出土土器

B区1号清出土土器 (第133図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	ミニア チュア	底(3.8)	①鉄分を含む砂粒混入②硬質③ぶい黄褐色	体部は内凹気味に立ち上がる。平底。底部の器内は厚い。	外面 体部ナデ。底部蹴削り。 内面 指ナデ。	①体部下 半～底部
2	柑	口(8.5) 胴(17.1)	①細砂混入②硬質③ぶい褐色	口縁部はほぼ直立し、端部外面は短く内折し稜を作る。口唇部は尖る。胴部は球形。	外面 口唇部横ナデ。口縁部縦磨き。胴上位縦磨き。中位横磨き。下位縦磨き。 内面 口唇部横ナデ。口縁部上半縦磨き。下半横磨き。胴部上半横磨きナデ。下半横ハケ目。	①埋土中②口縁～胴部迄

C区1号清出土土器 (第133図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	小皿 かわらけ	口(8.6)	①細砂・軽石混入②やや軟質③褐色	体部は外傾し、口縁部は短く立ち上がる。平底。	外面 回転横ナデ。底部一定方向の蹴削り。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②③保存状態で灯明皿の用途

C区7号清出土土器 (第133図)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	小皿 かわらけ	底(7.3)	①微細砂混入②やや軟質③ぶい褐色	体部は外傾。平底。	外面 回転横ナデ。底部左回転糸切り痕。 内面 回転横ナデ。底部ナデ。	①埋土中②体部下 半～底部迄
2	瓦 陶器		①緻密硬質③灰白色	やや丸味を持つ。	外面 タタ目。 内面 ナデ。	①埋土中②胴部片
3	坏 須恵器	底(10.3)	①黒色夾雑物混入②硬質・薄光③灰色	体部は外傾。高台は端正な四角形。	外面 回転横ナデ。底部切り離し後丁寧な付高台。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②胴～高台部迄③秋田産産

C区8号清出土土器 (第133図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形	法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	捉籠 須恵器		①白色鉱物混入②硬質・薄光③灰色	体部は球形を呈す。器内は均一。	巻き上げクロコ成形。体部と口縁部は別作り。 外面 中心部彫刻突文が蜘蛛の巣状に施文。14本1単位。周縁箇所沈線1～2本の区画内に彫刻状突文を充塞。4段まで確認できる。14本1単位のみ。 内面 指押え後回転横ナデ。開口部を残し、破り後円形粘土版で外側から蓋をする。	①埋土中②体部片残

D区1号溝、A区1・B区4・6号土壇出土土器

D区1号溝出土土器 (第133図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	盤 須恵器	①黒色夾雑物混入②硬質、還元③灰色	体部は外傾し浅い。底部は平出。高台端部はやや丸い。	外面 回転横ナデ。底部左回転糸切り後体部下端回転削り。ロクロは左回転。 内面 回転横ナデ。	①出土・残存状態②備考
2	蓋 陶器	①褐色②硬質③灰色		外面 タタキ目。縦軸 内面 ナデ。	①埋土中②割部片
3	蓋 陶器	①粗砂混入②硬質③灰色	胴部は外傾。平底。	外面 回転横ナデ。	①埋土中②割部片③常滑

A区1号土壇出土土器 (第136図)

(単位: cm)

番号	器形法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	壺 口 13.0 胴 22.8 底 9.6 高 26.5	①微細砂・軽石混入②硬質③にぶい赤褐色	口縁部はくの字状に外傾。頸部は強く締まり、胴部は球形の張りを持つ。最大径は胴部中位。底部は平底で器内は厚い。	外面 口縁部ハケ目後斜視磨き。頸部縦ハケ目後斜視磨き。胴部横ハケ目後斜視磨き。 内面 口縁部ハケ目後横視磨き。胴部下位縦視ナデ。胴部磨減が著しい。	①埋土中②口縁片～底部③外面胴部下半に黒斑

B区4号土壇出土土器 (第139図、PL51)

(単位: cm)

番号	器形法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	土 罫	①微細砂・白色鉱物混入②硬質③淡褐色	2.1cm×3.6cmの紡錘形。中心に直径3mmの孔が貫通している。孔周縁は丸い。		①+2②完形③煤付着

B区6号土壇出土土器 (第139図)

(単位: cm)

番号	器形法量	①胎土②焼成③色調	器形の特徴	成・整形の特徴	①出土・残存状態②備考
1	環 須恵器	①微細砂混入②硬質、酸化③浅黄褐色	体部は外傾し、口唇部はやや外反。	外面 回転横ナデ。 内面 回転横ナデ。	①埋土中②体部片③外面に黒書

付図Ⅰ 島原遺跡発掘区域全体図

